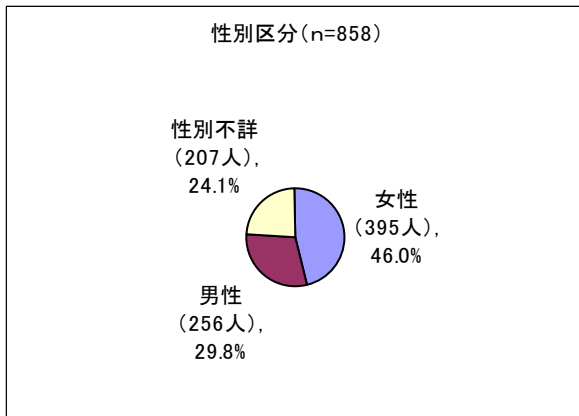


第2章 調査結果の概要

第2章 調査結果の概要

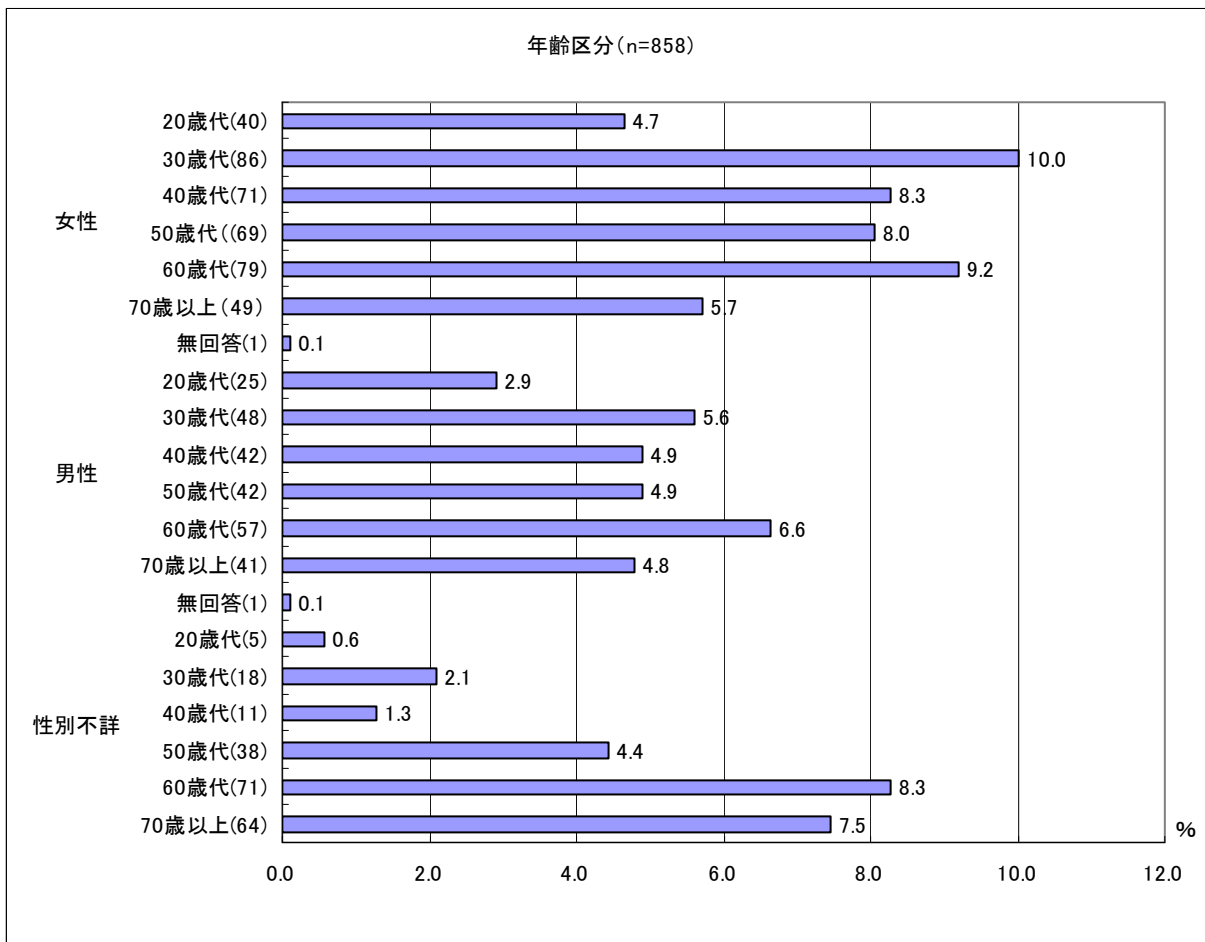
1 回答者の属性

(1) 性別区分



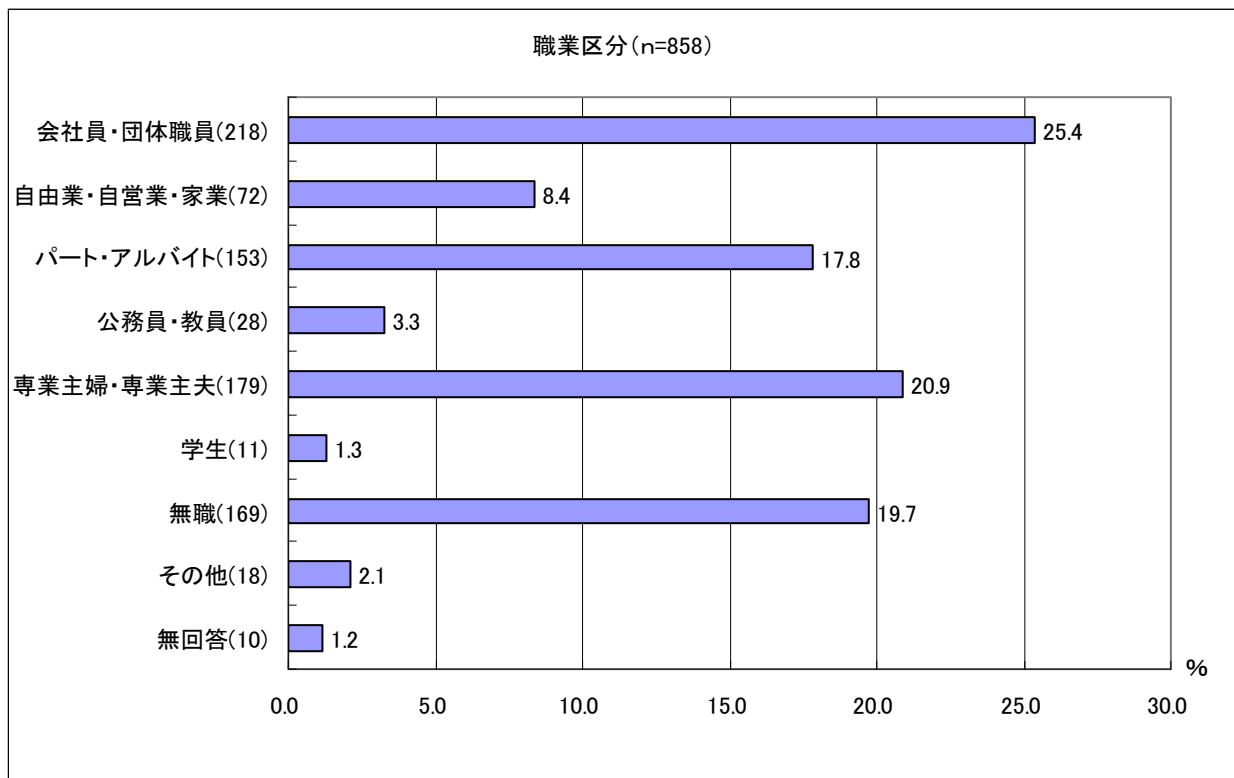
性別区分の調査結果では、女性(46.0%)、男性(29.8%)となります。その他、性別不詳の回答が(24.1%)となります。

(2) 年齢区分



年齢区分の調査結果では、女性において30歳代の回答が多く、男性においては、60歳代の回答が多く示されています。性別不詳においては、60歳代の回答が多く示されています。

(3) 職業区分



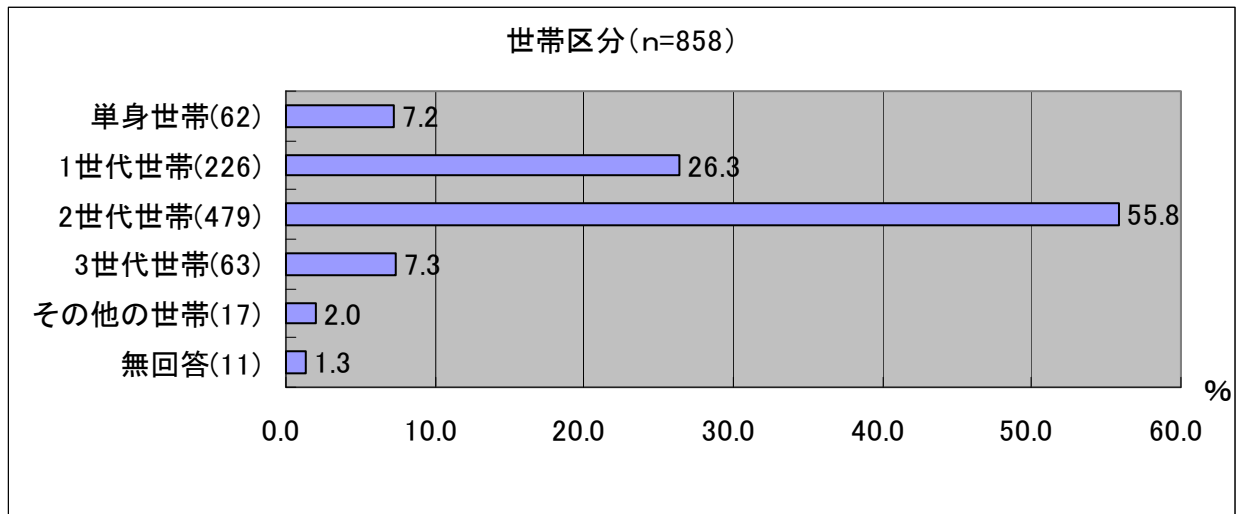
職業区分の調査結果では、「会社員・団体職員」(25.4%)がもっとも多く、続いて「専業主婦・主夫」(20.9%)となります。

(3)―2 年代別職業区分

	合計数	会社員	自由業	パート	公務員	専業主婦	学生	無職	その他	無回答
全体計	858	218	72	153	28	179	11	169	18	10
	100.0%	25.4%	8.4%	17.8%	3.3%	20.9%	1.3%	19.7%	2.1%	1.2%
女性計	395	58	25	109	11	132	5	40	10	5
	100.0%	14.7%	6.3%	27.6%	2.8%	33.4%	1.3%	10.1%	2.5%	1.3%
20歳代	40	14	0	5	5	8	4	3	0	1
30歳代	86	20	2	20	1	38	1	1	3	0
40歳代	71	11	6	36	3	11	0	2	2	0
50歳代	69	10	5	28	2	20	0	1	2	1
60歳代	79	3	6	19	0	35	0	13	3	0
70歳以上	49	0	6	1	0	19	0	20	0	3
無回答	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
男性計	256	123	27	21	12	0	6	61	4	2
	100.0%	48.0%	10.5%	8.2%	4.7%	0.0%	2.3%	23.8%	1.6%	0.8%
20歳代	25	10	2	4	2	0	6	1	0	0
30歳代	48	37	2	3	4	0	0	1	1	0
40歳代	42	35	3	2	2	0	0	0	0	0
50歳代	42	27	8	0	4	0	0	3	0	0
60歳代	57	10	8	11	0	0	0	24	2	2
70歳以上	41	4	4	1	0	0	0	32	0	0
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
性別不詳計	207	37	20	23	5	47	0	68	4	3
	100.0%	17.9%	9.7%	11.1%	2.4%	22.7%	0.0%	32.9%	1.9%	1.4%
20歳代	5	3	1	0	0	1	0	0	0	0
30歳代	18	9	1	1	0	6	0	0	0	1
40歳代	11	6	1	0	0	4	0	0	0	0
50歳代	38	12	5	7	4	8	0	1	1	0
60歳代	71	7	6	12	1	19	0	23	3	0
70歳以上	64	0	6	3	0	9	0	44	0	2
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

年代別職業区分では、女性において「専業主婦・主夫」(33.4%)がもっとも多く、続いて、「パート」(27.6%)となります。男性においては、「会社員・団体職員」(48.0%)がもっとも多く、続いて「無職」(23.8%)となります。

(4) 世帯区分



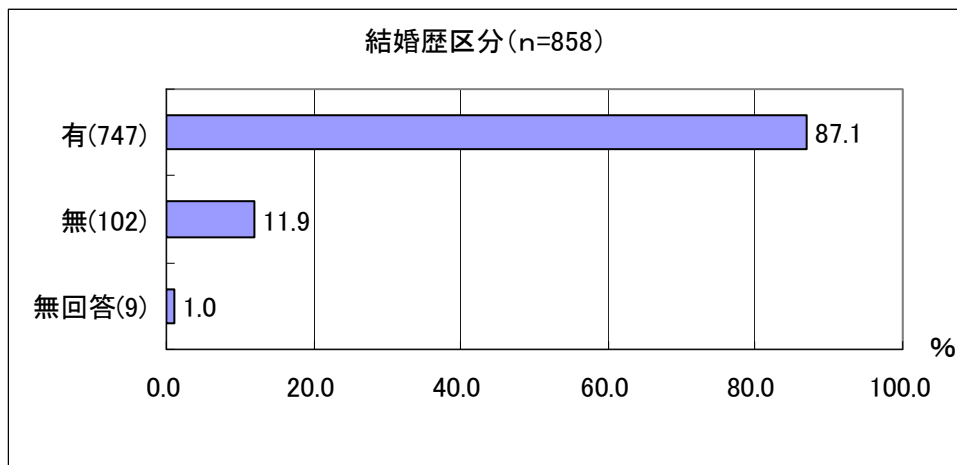
世帯区分の調査結果では、「2世代世帯(親+子ども)」(55.8%)がもっとも多く、続いて「1世代世帯(夫婦のみ)」(26.3%)となります。

(4)―2 年代別世帯区分

	合計数	単身世帯	1世代世帯	2世代世帯	3世代世帯	その他の世帯	無回答
全体計	858	62	226	479	63	17	11
	100.0%	7.2%	26.3%	55.8%	7.3%	2.0%	1.3%
女性計	395	22	94	229	37	9	4
	100.0%	5.6%	23.8%	58.0%	9.4%	2.3%	1.0%
20歳代	40	1	4	28	5	2	0
30歳代	86	3	11	65	4	2	1
40歳代	71	1	6	53	10	0	1
50歳代	69	3	18	41	7	0	0
60歳代	79	10	29	30	6	4	0
70歳以上	49	4	25	12	5	1	2
無回答	1	0	1	0	0	0	0
男性計	256	15	68	155	13	3	2
	100.0%	5.9%	26.6%	60.5%	5.1%	1.2%	0.8%
20歳代	25	4	0	17	2	1	1
30歳代	48	3	8	34	2	0	1
40歳代	42	2	8	31	1	0	0
50歳代	42	2	7	29	2	2	0
60歳代	57	0	28	26	3	0	0
70歳以上	41	3	17	18	3	0	0
無回答	1	1	0	0	0	0	0
性別不詳計	207	25	64	95	13	5	5
	100.0%	12.1%	30.9%	45.9%	6.3%	2.4%	2.4%
20歳代	5	2	0	2	0	1	0
30歳代	18	2	1	15	0	0	0
40歳代	11	1	0	9	1	0	0
50歳代	38	5	7	23	3	0	0
60歳代	71	4	30	29	3	3	2
70歳以上	64	11	26	17	6	1	3
無回答	0	0	0	0	0	0	0

年代別世帯区分では、各世代で「2世代世帯(世帯+子ども)」が多く、続いて「1世代世帯(夫婦のみ)」となります。

(5) 結婚歴区分



結婚歴区分の調査結果では、結婚歴は、「有」(87.1%)、「無」(11.9%)となります。

(5) — 2 年代別結婚歴区分

	合計数	有	無	無回答
全体計	858	747	102	9
	100.0%	87.1%	11.9%	1.0%
女性計	395	343	48	4
	100.0%	86.8%	12.2%	1.0%
20 歳代	40	19	21	0
30 歳代	86	67	18	1
40 歳代	71	67	4	0
50 歳代	69	68	1	0
60 歳代	79	75	3	1
70 歳以上	49	46	1	2
無回答	1	1	0	0
男性計	256	211	44	1
	100.0%	82.4%	17.2%	0.4%
20 歳代	25	7	18	0
30 歳代	48	32	15	1
40 歳代	42	35	7	0
50 歳代	42	39	3	0
60 歳代	57	57	0	0
70 歳以上	41	41	0	0
無回答	1	0	1	0
性別不詳計	207	193	10	4
	100.0%	93.2%	4.8%	1.9%
20 歳代	5	1	4	0
30 歳代	18	15	3	0
40 歳代	11	10	1	0
50 歳代	38	36	2	0
60 歳代	71	70	0	1
70 歳以上	64	61	0	3
無回答	0	0	0	0

年代別結婚歴区分では、女性の結婚歴「有」(86.8%)となり、男性の結婚歴「有」(82.4%)となります。

2 単純集計結果と考察

(1) 男女平等に関する意識について

○ 「男は仕事、女は家庭」という男女の役割分担意識について（参照：18頁）

「男は仕事、女は家庭」という男女の役割分担意識の考え方については、「同感しない」人が、ほぼ4割となります。「同感する」は女性では7.8%となります。男性では、11.7%と1割を超えています。

「どちらともいえない」という人の割合が46.6%の5割弱ともっとも高くなります。

○ 女性と男性の地位の平等感について（参照：19頁）

「学校教育の場で」について、女性、男性ともに平等感をもっとも高く保たれています。

男性は、今回調査した7つの項目すべてで、「平等」と回答している比率が女性を上回っています。しかし、女性の回答を見ると、「男性優遇」と「どちらかといえば男性優遇」という認識は、「職場の中で」（70.9%）、「政治の場で」（80.3%）、「社会通念や風潮で」（79.8%）、「社会全体で」（76.7%）と、かなり高い比率で不平等感をもっています。

全体でみても、「職場の中で」（70%）、「政治の場で」（73.7%）、「社会通念や風潮で」（74.1%）と男性優遇である割合が高くなっています。

○ 言葉の認知度について（参照：20頁）

男女共同参画に関する言葉13項目のうち、「内容を知っている」と回答した項目は、「セクシャル・ハラスメント」（86.9%）がもっとも高く、以下「ドメスティック・バイオレンス」（79.8%）、「男女雇用機会均等法」（62.1%）と続いています。

なお、女性、男性ともに、「内容を知っている」と「聞いたことはあるが内容は知らない」を合わせてみると上記の3つの言葉の他にも、「配偶者からの暴力及び被害者の保護に関する法律」や「育児・介護休業法」など、言葉の認知度は高くなっています。

(2) 家庭生活について

○ 子育てについてのかかわり方について（参照：21頁）

子育て経験のある人に子育てへのかかわりについて質問したところ、女性のかかわりについては、「あなた」、「配偶者・パートナー」からの視点とも「十分である」、「ある程度は十分である」を合わせると6割を超えています。一方、男性のかかわりについては、「あなた」、「配偶者・パートナー」からの視点とも「十分である」、「ある程度は十分である」を合わせてほぼ4割となり、女性と男性の間で2割の隔たりがあります。

○ 家庭生活における役割分担（実態）について（参照：22頁）

家庭における8つの分野についての役割分担の実態を質問したところ、「家事」、「子育て」、「地域の行事への参加」、「自治会・PTA活動への参加」、「家計の管理」で女性の割合が高く、「生活費の確保」では、男性の割合が高くなっています。「高額な商品や土地・家屋の購入の決定」では共同して分担が4割を超えています。

○ 家庭生活における役割分担（理想）について（参照：23頁）

家庭における8つの分野についての役割分担の理想として、「主として男性」と回答した中では、「生活費の確保」（51.7%）がもっとも高く、「主として女性」と回答した中では、「家事」（47.9%）と「家計の管理」（48.7%）が高くなっています。その他の役割分担の項目では、「共同して分担」との回答が6割を超えています。

（3） 人権について

○ 夫婦間での行為における暴力としての認識について（参照：24頁）

配偶者の間で行われた場合に「どんな場合でも暴力にあたると思う」人が多い項目は、「足でける」、「身体を傷つける可能性のあるものでなぐる」、「刃物などを突きつけて、おどす」など、8割以上の人が暴力であると認識しています。

「何を言っても長時間無視し続ける」、「交友関係や電話を細かく監視する」については、暴力の意識が5割を下回っています。

『「誰のおかげで生活できるんだ。」とか、「かいしょうなし」という』、「大声でどなる」では、女性と男性の差がおよそ1割あります。

○ 配偶者・交際相手からの被害経験について（参照：25頁）

配偶者からの被害経験について、「まったくない」という人が全体で7割以上の多数を占めています。女性の回答を見ると、「なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴力を受けた」経験が「1, 2度あった」（21.8%）、「何度もあった」（4.8%）を合わせると、26.6%となり、女性の4人に1人が暴力の被害経験者となります。

同様に、「人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた。あるいは、あなた、もしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかとの恐怖を感じるような脅迫を受けた」または、「いやがっているのに性的な行為を強要された」などの被害経験がある女性も2割ほどいることがわかります。

（4） 就業について

○ 男性が育児休業・介護休業を取得することについて（参照：26頁）

「育児休業」、「介護休業」について、ともに「積極的に取得したほうがよい」、「どちらかといえば取得したほうがよい」を合わせると8割以上の方が休暇の取得に対して肯定的な意見を持っています。

女性のほうが男性より「育児休業」、「介護休業」とともに「積極的に取得したほうがよい」との割合が高くなっています。

○ 女性が職業を持つことについての理想について（参照：26頁）

女性が職業を持つことについて、全体では、「子どもができるまで仕事を持ち、子どもができれば家事や子育てに専念する」（16.7%）、「結婚するまで仕事を持ち、結婚後は家事に専念する」（6.2%）、「仕事は持たない」（0.7%）など、合わせると23.6%となり、全体の4人に1人は、何らかの形での専業主婦を理想としています。

女性では、「子育ての時期だけ一時やめ、その後はパートタイムで仕事を続ける」(29.1%)、次いで「子育ての時期だけ一時やめ、その後はフルタイムで仕事を続ける」(18.5%)、「子どもができるまで仕事をもち、子どもができたなら家事や子育てに専念する」(15.4%)で、わずかな差で「結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける」(13.9%)となっています。

男性においても女性と同様な回答が上位を占めています。

○ **女性が職業を持つことについての現実について (参照：27頁)**

女性が職業を持つことについての現実を見ると、全体では「子育ての時期だけ一時やめ、その後はパートタイムで仕事を続ける」(25.8%)が理想と同数でもっとも高い数字となります。

他に、「子どもができるまで仕事をもち、子どもができたなら家事や子育てに専念する」(15.7%)、「結婚するまで仕事をもち、結婚後は家事に専念する」(10.3%)、「仕事は持っていない」(4.0%)など3つの項目を合わせると40.0%となり、理想の23.6%と比較すると16.4ポイント差があります。

○ **上尾市の施策について (参照：27頁)**

市が今後、力を入れるべき施策について「高齢者が安心してくらすようなサービスの充実をはかること」(58.5%)、「男性も女性も対等に仕事と家庭の両立ができるようなサービスの充実をはかること」(56.3%)、「男性も女性もお互いをパートナーとして理解し、協力するように啓発すること」(43.8%)などが、上位を占めています。

女性と男性の差では、「男性も女性も対等に仕事と家庭の両立ができるようなサービスの充実をはかること」は、女性が9ポイント高く、「生涯を通して男性及び女性の健康づくり支援対策をおこなうこと」では、男性が8ポイント高くなっています。

○ **「男は仕事、女は家庭」という男女の役割分担意識についての単純集計表**

全体の基数(858)、女性(395)、男性(256)、性別不詳(207)

性別	同感する	どちらともいえない	同感しない	わからない	無回答
全体	11.4%	46.6%	39.7%	0.7%	1.5%
女性	7.8%	47.3%	42.8%	0.8%	1.3%
男性	11.7%	44.9%	42.2%	0.0%	1.2%
性別不詳	17.9%	47.3%	30.9%	1.4%	2.4%

○ 女性と男性の地位の平等感についての単純集計表

全体の基数(858)、女性(395)、男性(256)、性別不詳(207)

	項目	性別	男性優遇	どちらか といえば 男性優遇	平等	どちらか といえば 女性優遇	女性優遇	わからな い	無回答
①	家庭の中で	全体	10.7%	43.4%	29.1%	9.6%	2.4%	3.7%	1.0%
		女性	13.2%	47.6%	24.8%	8.1%	2.3%	3.3%	0.8%
		男性	4.7%	39.1%	35.2%	11.7%	3.5%	5.1%	0.8%
		性別不詳	13.5%	40.6%	30.0%	9.7%	1.4%	2.9%	1.9%
②	職場の中で	全体	25.4%	44.6%	13.4%	2.7%	0.5%	8.9%	4.5%
		女性	30.1%	40.8%	11.6%	2.0%	0.3%	11.4%	3.8%
		男性	16.4%	53.9%	17.6%	4.7%	1.2%	3.9%	2.3%
		性別不詳	27.5%	40.6%	11.6%	1.4%	0.0%	10.1%	8.7%
③	学校教育の場で	全体	3.1%	15.6%	54.8%	3.0%	0.6%	16.9%	5.9%
		女性	5.8%	16.7%	51.9%	1.8%	0.5%	19.0%	4.3%
		男性	0.4%	14.5%	61.3%	4.7%	0.4%	14.1%	4.7%
		性別不詳	1.4%	15.0%	52.2%	3.4%	1.0%	16.4%	10.6%
④	政治の場で	全体	31.6%	42.1%	16.0%	0.5%	0.1%	6.4%	3.4%
		女性	41.3%	39.0%	11.1%	0.0%	0.0%	6.3%	2.3%
		男性	22.7%	45.3%	23.4%	1.6%	0.4%	4.3%	2.3%
		性別不詳	24.2%	44.0%	15.9%	0.0%	0.0%	9.2%	6.8%
⑤	社会通念や風潮 で	全体	22.5%	51.6%	12.5%	3.1%	0.6%	6.2%	3.5%
		女性	29.9%	49.9%	8.6%	2.0%	0.3%	6.6%	2.8%
		男性	16.4%	51.6%	17.2%	6.3%	1.6%	4.7%	2.3%
		性別不詳	15.9%	55.1%	14.0%	1.4%	0.0%	7.2%	6.3%
⑥	法律や制度で	全体	11.0%	30.0%	41.6%	2.7%	0.9%	10.4%	3.5%
		女性	13.9%	32.9%	33.9%	2.0%	0.3%	13.7%	3.3%
		男性	6.3%	26.6%	54.7%	4.3%	2.0%	5.1%	1.2%
		性別不詳	11.1%	28.5%	40.1%	1.9%	1.0%	10.6%	6.8%
⑦	社会全体で	全体	12.8%	58.9%	15.9%	3.4%	0.3%	6.4%	2.3%
		女性	17.2%	59.5%	11.1%	3.5%	0.0%	6.8%	1.8%
		男性	6.6%	59.8%	22.3%	4.7%	1.2%	4.7%	0.8%
		性別不詳	12.1%	56.5%	16.9%	1.4%	0.0%	7.7%	5.3%

○ 言葉の認知度についての単純集計表

全体の基数(858)、女性(395)、男性(256)、性別不詳(207)

	項目	性別	内容を知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	知らない	無回答
①	ジェンダー（社会的性別）	全体	18.6%	26.8%	49.3%	5.2%
		女性	18.0%	26.6%	50.9%	4.6%
		男性	23.8%	29.7%	43.0%	3.5%
		性別不詳	13.5%	23.7%	54.1%	8.7%
②	セクシャル・ハラスメント	全体	86.9%	6.5%	4.9%	1.6%
		女性	88.4%	6.3%	4.3%	1.0%
		男性	89.1%	6.6%	3.1%	1.2%
		性別不詳	81.6%	6.8%	8.2%	3.4%
③	ドメスティック・バイオレンス	全体	79.8%	10.7%	7.2%	2.2%
		女性	81.3%	11.9%	4.8%	2.0%
		男性	84.8%	8.2%	6.3%	0.8%
		性別不詳	71.0%	11.6%	13.0%	4.3%
④	ワークライフ・バランス （仕事と生活の調和）	全体	29.0%	32.4%	34.3%	4.3%
		女性	27.6%	35.2%	33.9%	3.3%
		男性	30.1%	28.9%	37.5%	3.5%
		性別不詳	30.4%	31.4%	30.9%	7.2%
⑤	デートDV（交際相手からの暴力）	全体	51.5%	16.3%	29.3%	2.9%
		女性	57.7%	17.5%	23.0%	1.8%
		男性	49.6%	14.8%	33.6%	2.0%
		性別不詳	42.0%	15.9%	35.7%	6.3%
⑥	リプロダクティブ・ヘルス/ライツ （生涯を通じた女性の健康の保持増進）	全体	5.0%	14.0%	77.6%	3.4%
		女性	5.3%	13.2%	78.7%	2.8%
		男性	5.5%	12.9%	79.7%	2.0%
		性別不詳	3.9%	16.9%	72.9%	6.3%
⑦	上尾市男女共同参画推進条例	全体	2.7%	24.2%	70.2%	2.9%
		女性	2.0%	25.6%	70.4%	2.0%
		男性	2.3%	20.7%	75.4%	1.6%
		性別不詳	4.3%	26.1%	63.3%	6.3%
⑧	上尾市男女共同参画計画	全体	3.3%	24.1%	69.5%	3.1%
		女性	2.8%	28.4%	66.3%	2.5%
		男性	2.3%	19.9%	76.6%	1.2%
		性別不詳	5.3%	21.3%	66.7%	6.8%

⑨	男女共同参画情報紙（デュエット）	全体	9.8%	20.7%	66.1%	3.4%
		女性	12.9%	26.1%	59.0%	2.0%
		男性	3.5%	16.4%	77.7%	2.3%
		性別不詳	11.6%	15.9%	65.2%	7.2%
⑩	男女共同参画社会基本法	全体	5.6%	24.9%	65.6%	3.8%
		女性	3.8%	25.6%	67.3%	3.3%
		男性	7.0%	25.8%	65.2%	2.0%
		性別不詳	7.2%	22.7%	62.8%	7.2%
⑪	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）	全体	31.5%	45.0%	20.9%	2.7%
		女性	35.2%	43.8%	19.0%	2.0%
		男性	25.4%	52.3%	20.7%	1.6%
		性別不詳	31.9%	38.2%	24.6%	5.3%
⑫	育児・介護休業法	全体	52.7%	34.6%	10.8%	1.9%
		女性	52.4%	35.9%	10.1%	1.5%
		男性	52.3%	35.5%	11.3%	0.8%
		性別不詳	53.6%	30.9%	11.6%	3.9%
⑬	男女雇用機会均等法	全体	62.1%	27.6%	8.4%	1.0%
		女性	59.2%	31.4%	8.4%	1.9%
		男性	70.3%	25.0%	3.9%	0.8%
		性別不詳	57.5%	23.7%	14.0%	4.8%

○ 子育てについてのかかわり方についての単純集計表

全体の基数(858)、女性(395)、男性(256)、性別不詳(207)

	項目	性別	十分である	ある程度は十分である	あまり十分でない	十分でない	わからない	無回答
①	あなた	全体	24.5%	32.9%	14.2%	5.9%	1.3%	21.2%
		女性	36.5%	32.9%	6.8%	3.0%	0.5%	20.3%
		男性	9.0%	28.9%	23.0%	9.4%	1.2%	28.5%
		性別不詳	20.8%	37.7%	17.4%	7.2%	2.9%	14.0%
②	配偶者・パートナー	全体	23.4%	28.9%	16.0%	7.6%	1.0%	23.1%
		女性	12.7%	29.4%	23.5%	12.2%	1.0%	21.3%
		男性	41.8%	20.3%	4.3%	2.0%	0.0%	31.6%
		性別不詳	21.3%	38.6%	15.9%	5.8%	2.4%	15.9%

○ 家庭生活における役割分担（実態）についての単純集計表

全体の基数(858)、女性(395)、男性(256)、性別不詳(207)

	項目	性別	主として男性	共同して分担	主として女性	その他	該当しない	無回答
①	家事（炊事・洗濯・掃除・買物）	全体	2.2%	13.1%	80.0%	1.0%	0.8%	2.9%
		女性	0.3%	12.7%	82.8%	1.0%	0.8%	2.5%
		男性	5.1%	15.2%	74.6%	1.2%	0.4%	3.5%
		性別不詳	2.4%	11.1%	81.2%	1.0%	1.4%	2.9%
②	子育て（子どもの世話・しつけ・教育）	全体	0.5%	21.4%	60.0%	0.9%	10.4%	6.8%
		女性	0.3%	20.8%	63.5%	0.8%	9.1%	5.6%
		男性	0.4%	23.0%	53.9%	1.6%	14.5%	6.6%
		性別不詳	1.0%	20.8%	60.9%	0.5%	7.7%	9.2%
③	介護（介護の必要な親の世話・病人の介護）	全体	0.8%	12.1%	24.5%	2.3%	48.3%	12.0%
		女性	0.5%	8.9%	29.4%	2.8%	48.9%	9.6%
		男性	2.0%	15.6%	15.6%	2.7%	50.4%	13.7%
		性別不詳	0.8%	12.1%	24.5%	2.3%	48.3%	12.0%
④	地域の行事への参加	全体	11.9%	26.6%	42.7%	3.4%	9.8%	5.7%
		女性	7.8%	23.3%	53.4%	2.8%	8.1%	4.6%
		男性	19.1%	30.1%	30.9%	3.5%	12.1%	4.3%
		性別不詳	10.6%	28.5%	36.7%	4.3%	10.1%	9.7%
⑤	自治会・PTA活動への参加	全体	6.6%	20.7%	53.5%	2.2%	10.5%	6.4%
		女性	3.0%	18.7%	63.8%	1.5%	7.3%	5.6%
		男性	11.3%	23.4%	41.4%	3.5%	14.8%	5.5%
		性別不詳	7.7%	21.3%	48.8%	1.9%	11.1%	9.2%
⑥	生活費の確保	全体	62.5%	20.9%	9.9%	1.0%	1.0%	4.7%
		女性	61.0%	21.8%	11.9%	1.0%	0.8%	3.5%
		男性	64.1%	22.3%	7.0%	1.6%	1.2%	3.9%
		性別不詳	63.3%	17.4%	9.7%	0.5%	1.4%	7.7%
⑦	家計の管理	全体	9.0%	16.3%	69.1%	0.7%	0.6%	4.3%
		女性	5.8%	13.9%	76.2%	0.5%	0.5%	3.0%
		男性	11.7%	17.6%	64.8%	1.2%	0.4%	4.3%
		性別不詳	11.6%	19.3%	60.9%	0.5%	1.0%	6.8%
⑧	高額な商品や土地・家屋の購入の決定	全体	38.6%	44.4%	4.7%	1.6%	6.1%	4.7%
		女性	37.7%	43.8%	6.1%	2.5%	6.6%	3.3%
		男性	37.9%	48.4%	3.1%	0.8%	4.7%	5.1%
		性別不詳	41.1%	40.6%	3.9%	1.0%	6.8%	6.8%

○ 家庭生活における役割分担（理想）についての単純集計表

全体の基数(858)、女性(395)、男性(256)、性別不詳(207)

	項目	性別	主として男性	共同して分担	主として女性	その他	無回答
①	家事（炊事・洗濯・掃除・買物）	全体	1.2%	45.8%	47.9%	1.3%	3.8%
		女性	0.3%	50.6%	44.3%	1.3%	3.5%
		男性	1.6%	45.7%	48.4%	1.2%	3.1%
		性別不詳	2.4%	36.7%	54.1%	1.4%	5.3%
②	子育て（子どもの世話・しつけ・教育）	全体	0.5%	67.9%	20.4%	4.8%	6.4%
		女性	0.8%	72.7%	17.0%	3.5%	6.1%
		男性	0.4%	68.4%	19.9%	5.5%	5.9%
		性別不詳	0.0%	58.5%	27.5%	6.3%	7.7%
③	介護（介護の必要な親の世話・病人の介護）	全体	0.5%	66.3%	14.2%	11.4%	7.6%
		女性	0.5%	70.9%	12.9%	8.6%	7.1%
		男性	0.8%	68.0%	11.7%	13.3%	6.3%
		性別不詳	0.0%	55.6%	19.8%	14.5%	10.1%
④	地域の行事の参加	全体	7.3%	70.3%	12.0%	5.2%	5.1%
		女性	7.6%	75.7%	10.1%	2.8%	3.8%
		男性	6.6%	69.1%	12.1%	7.0%	5.1%
		性別不詳	7.7%	61.4%	15.5%	7.7%	7.7%
⑤	自治会・PTA活動への参加	全体	5.4%	64.1%	18.9%	5.5%	6.2%
		女性	6.1%	69.1%	16.5%	2.3%	6.1%
		男性	4.3%	60.9%	21.5%	7.8%	5.5%
		性別不詳	5.3%	58.5%	20.3%	8.7%	7.2%
⑥	生活費の確保	全体	51.7%	35.4%	6.4%	1.7%	4.7%
		女性	47.8%	40.5%	6.8%	0.8%	4.1%
		男性	56.3%	32.8%	3.5%	3.1%	4.3%
		性別不詳	53.6%	29.0%	9.2%	1.9%	6.3%
⑦	家計の管理	全体	4.3%	40.8%	48.7%	1.6%	4.5%
		女性	2.0%	46.1%	46.8%	1.0%	4.1%
		男性	5.5%	39.1%	48.0%	3.1%	4.3%
		性別不詳	7.2%	32.9%	53.1%	1.0%	5.8%
⑧	高額な商品や土地・家屋の購入の決定	全体	22.6%	65.6%	2.9%	4.3%	4.5%
		女性	23.3%	65.8%	3.3%	3.5%	4.1%
		男性	19.9%	69.5%	2.0%	4.3%	4.3%
		性別不詳	24.6%	60.4%	3.4%	5.8%	5.8%

○ 夫婦間での行為における暴力としての認識についての単純集計表

全体の基数(858)、女性(395)、男性(256)、性別不詳(207)

	項目	性別	どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力にあたる場合も、そうではない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない	無回答
①	平手で打つ	全体	69.0%	25.4%	1.3%	4.3%
		女性	69.1%	25.1%	1.3%	4.6%
		男性	73.4%	23.4%	1.2%	2.0%
		性別不詳	63.3%	28.5%	1.4%	6.8%
②	足で蹴る	全体	84.8%	10.0%	0.8%	4.3%
		女性	84.1%	10.4%	0.8%	4.8%
		男性	89.5%	8.2%	1.2%	1.2%
		性別不詳	80.7%	11.6%	0.5%	7.2%
③	身体を傷つける可能性のあるものでなぐる	全体	93.9%	0.9%	0.7%	4.4%
		女性	94.7%	0.5%	0.0%	4.8%
		男性	95.7%	1.6%	1.6%	1.2%
		性別不詳	90.3%	1.0%	1.0%	7.7%
④	なぐるふりをして、おどす	全体	61.1%	30.1%	4.2%	4.7%
		女性	64.6%	26.6%	4.3%	4.6%
		男性	59.4%	34.8%	3.9%	2.0%
		性別不詳	56.5%	30.9%	4.3%	8.2%
⑤	刃物などを突きつけて、おどす	全体	91.7%	2.7%	0.7%	4.9%
		女性	90.9%	4.1%	0.5%	4.6%
		男性	94.9%	2.0%	1.6%	1.6%
		性別不詳	89.4%	1.0%	0.0%	9.7%
⑥	いやがっているのに性的な行為を強要する	全体	77.2%	16.0%	1.9%	5.0%
		女性	78.2%	15.9%	0.8%	5.1%
		男性	79.3%	16.4%	2.0%	2.3%
		性別不詳	72.5%	15.5%	3.9%	8.2%
⑦	見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せる	全体	66.0%	21.4%	7.2%	5.4%
		女性	68.4%	21.8%	4.6%	5.3%
		男性	66.0%	22.7%	9.0%	2.3%
		性別不詳	61.4%	19.3%	10.1%	9.2%
⑧	何を言っても長時間無視し続ける	全体	48.7%	36.1%	10.1%	5.0%

		女性	51.1%	36.7%	7.1%	5.1%
		男性	48.0%	33.6%	16.8%	1.6%
		性別不詳	44.9%	38.2%	7.7%	9.2%
⑨	交友関係や電話を細かく監視する	全体	47.1%	37.2%	10.6%	5.1%
		女性	48.1%	39.5%	7.1%	5.3%
		男性	45.7%	37.1%	15.6%	1.6%
		性別不詳	46.9%	32.9%	11.1%	9.2%
⑩	「誰のおかげで生活できるんだ。」とか、「かいしょうなし」という 大声でどなる	全体	60.7%	29.1%	5.4%	4.8%
		女性	65.8%	27.3%	3.0%	3.8%
		男性	55.5%	31.3%	10.2%	3.1%
		性別不詳	57.5%	30.0%	3.9%	8.7%
⑪	大声でどなる	全体	54.3%	36.6%	4.8%	4.3%
		女性	57.0%	35.4%	3.3%	4.3%
		男性	53.5%	37.5%	7.4%	1.6%
		性別不詳	50.2%	37.7%	4.3%	7.7%

○ 配偶者・交際相手からの被害経験についての単純集計表

全体の基数(858)、女性(395)、男性(256)、性別不詳(207)

	項目	性別	まったくない	1, 2度あった	何度もあった	無回答
①	なぐったり、けったり、物を投げたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴力を受けた。	全体	73.5%	18.4%	3.6%	4.4%
		女性	70.1%	21.8%	4.8%	3.3%
		男性	81.6%	13.3%	1.2%	3.9%
		性別不詳	70.0%	18.4%	4.3%	7.2%
②	人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた。あるいは、あなた、もしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた。	全体	76.7%	13.8%	3.6%	5.9%
		女性	75.2%	15.7%	4.6%	4.6%
		男性	83.2%	10.5%	1.6%	4.7%
		性別不詳	71.5%	14.0%	4.3%	10.1%
③	いやがっているのに性的な行為を強要された	全体	78.6%	11.9%	2.9%	6.6%
		女性	74.7%	15.2%	4.8%	5.3%
		男性	87.1%	5.9%	0.8%	6.3%
		性別不詳	75.4%	13.0%	1.9%	9.7%

○ 男性が育児休業・介護休業を取得することについての単純集計表

全体の基数(858)、女性(395)、男性(256)、性別不詳(207)

	項目	性別	積極的に取得したほうがよい	どちらかといえば取得したほうがよい	どちらかといえば取得しないほうがよい	取得しないほうがよい	わからない	無回答
①	育児休業	全体	43.6%	37.4%	6.1%	3.7%	5.1%	4.1%
		女性	48.9%	37.5%	4.8%	2.3%	3.3%	3.3%
		男性	41.0%	37.5%	6.6%	5.5%	6.6%	2.7%
		性別不詳	36.7%	37.2%	7.7%	4.3%	6.8%	7.2%
②	介護休業	全体	51.0%	35.0%	3.7%	2.1%	4.4%	3.7%
		女性	57.0%	34.9%	1.5%	0.8%	3.0%	2.8%
		男性	48.4%	34.4%	4.3%	3.9%	6.6%	2.3%
		性別不詳	43.0%	35.7%	7.2%	2.4%	4.3%	7.2%

○ 女性が職業を持つことについての理想についての単純集計表

全体の基数(858)、女性(395)、男性(256)、性別不詳(207)

	項目	全体	女性	男性	性別不詳
①	結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける	11.8%	13.9%	11.3%	8.2%
②	子育ての時期だけ一時やめ、その後はフルタイムで仕事を続ける	18.5%	18.5%	20.7%	15.9%
③	子育ての時期だけ一時やめ、その後はパートタイムで仕事を続ける	25.8%	29.1%	24.2%	21.3%
④	学校卒業時は仕事を持たず、結婚後または、子育て終了後から仕事を持つ	2.9%	2.5%	2.0%	4.8%
⑤	子どもができるまで仕事を持ち、子どもができたなら家事や子育てに専念する	16.7%	15.4%	16.8%	18.8%
⑥	結婚するまで仕事を持ち、結婚後は家事に専念する	6.2%	5.1%	5.9%	8.7%
⑦	仕事は持たない	0.7%	0.3%	0.4%	1.9%
⑧	その他 ()	6.8%	6.1%	7.0%	7.7%
⑨	わからない	6.5%	5.3%	9.4%	5.3%
⑩	無回答	4.2%	3.8%	2.3%	7.2%

○ 女性が職業を持つことについての現実についての単純集計表

全体の基数(858)、女性(395)、男性(256)、性別不詳(207)

	項 目	全体	女性	男性	性別不詳
①	結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける	7.2%	8.1%	5.5%	7.7%
②	子育ての時期だけ一時やめ、その後はフルタイムで仕事を続ける	9.8%	8.1%	10.9%	11.6%
③	子育ての時期だけ一時やめ、その後はパートタイムで仕事を続ける	25.8%	29.4%	22.7%	22.7%
④	学校卒業時は仕事を持たず、結婚後または、子育て終了後から仕事を持つ	1.7%	0.8%	2.3%	2.9%
⑤	子どもができるまで仕事を持ち、子どもができたなら家事や子育てに専念する	15.7%	13.7%	18.8%	15.9%
⑥	結婚するまで仕事を持ち、結婚後は家事に専念する	10.3%	9.9%	9.4%	12.1%
⑦	仕事は持っていない	4.0%	3.3%	3.5%	5.8%
⑧	その他 ()	4.5%	5.1%	4.7%	3.4%
⑨	わからない	3.6%	3.3%	4.3%	3.4%
⑩	無回答	17.4%	18.5%	18.0%	14.5%

○ 上尾市の施策についての単純集計表

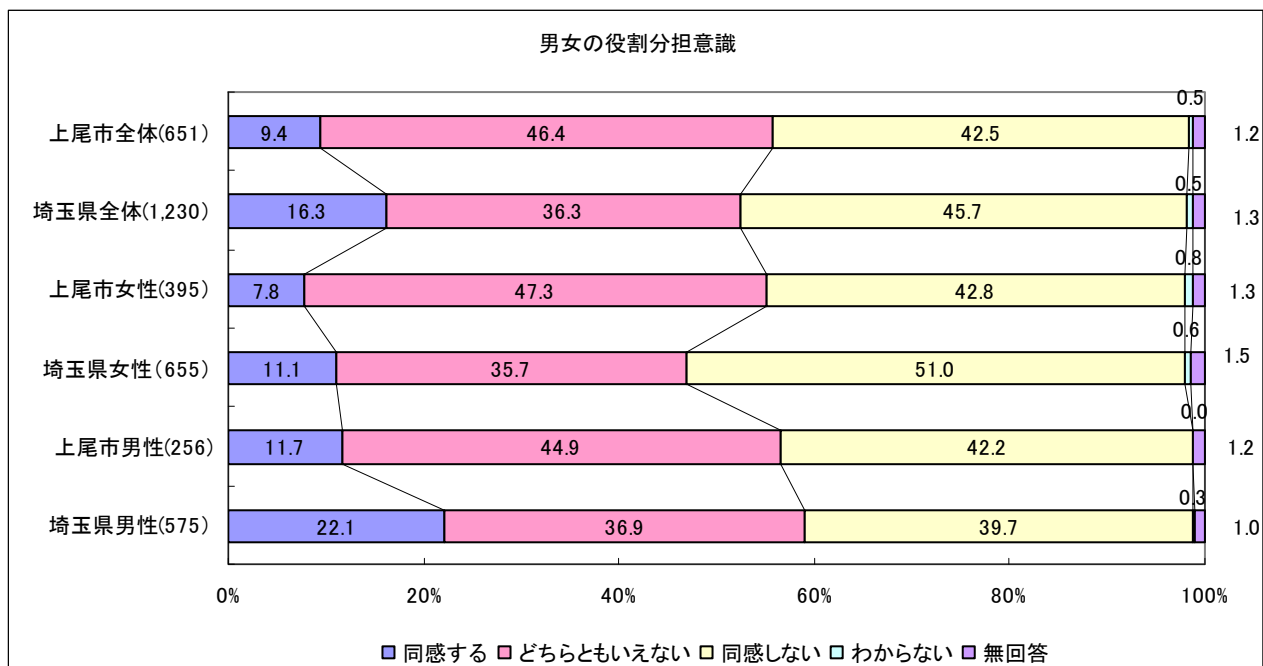
全体の基数(858)、女性(395)、男性(256)、性別不詳(207)

	項 目	全体	女性	男性	性別不詳
①	男性も女性もお互いをパートナーとして理解し、協力するように啓発すること	43.8%	43.3%	43.8%	44.9%
②	男女の固定的な役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改めるよう啓発すること	18.9%	20.5%	19.9%	14.5%
③	男女共同参画の視点にたった教育・学習対策をおこなうこと	26.2%	26.8%	27.7%	23.2%
④	男性も女性も対等に仕事と家庭の両立ができるようなサービスの充実をはかること	56.3%	63.3%	53.9%	45.9%
⑤	行政や企業などの重要な役職など女性の少ない分野に、一定の割合で女性を登用するよう働きかけること	16.9%	17.2%	17.6%	15.5%
⑥	生涯を通して女性及び男性の健康づくり支援対策をおこなうこと	28.6%	24.3%	32.4%	31.9%
⑦	高齢者が安心してらせるようなサービスの充実をはかること	58.5%	57.2%	57.0%	62.8%
⑧	その他 ()	2.7%	2.5%	2.7%	2.9%
⑨	わからない	3.8%	3.0%	2.7%	6.8%
⑩	無回答	2.7%	2.3%	2.0%	4.3%

3 国・県との調査結果の比較

(1) 男女平等に関する意識について

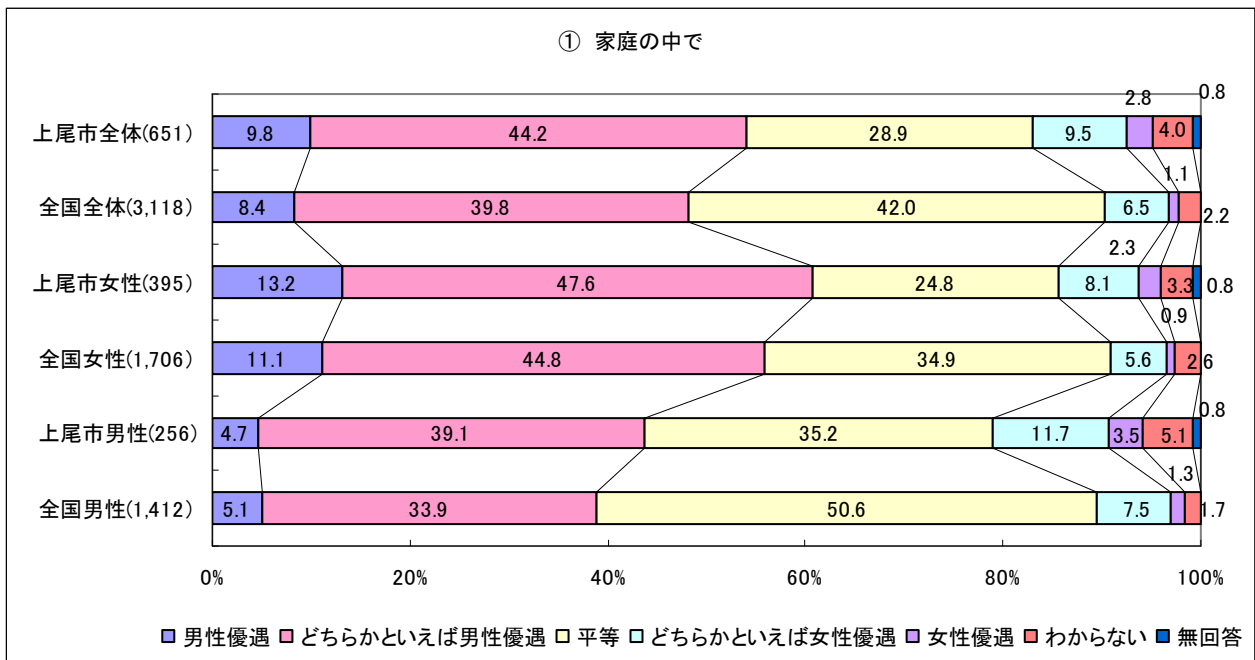
質問1 「男は仕事、女は家庭」という男女の役割分担意識について—埼玉県との比較—



上尾市調査では、「同感する」9.4%、「同感しない」42.5%となり、その差が33.1ポイントとなります。埼玉県調査（平成19年1月）では、「同感する」（16.3%）、「同感しない」（45.7%）となります。その差が29.4ポイントになります。

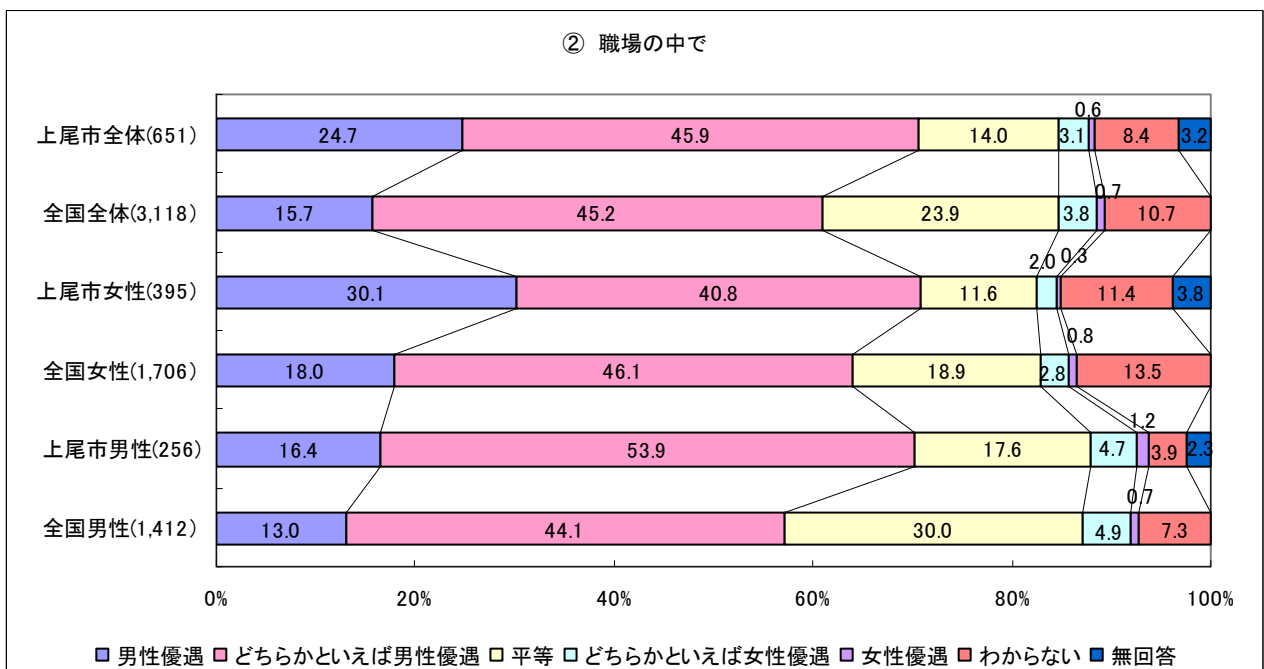
上尾市調査、埼玉県調査とも、「同感しない」が4割を超えています。

質問2 女性と男性の地位の平等感について—全国との比較—



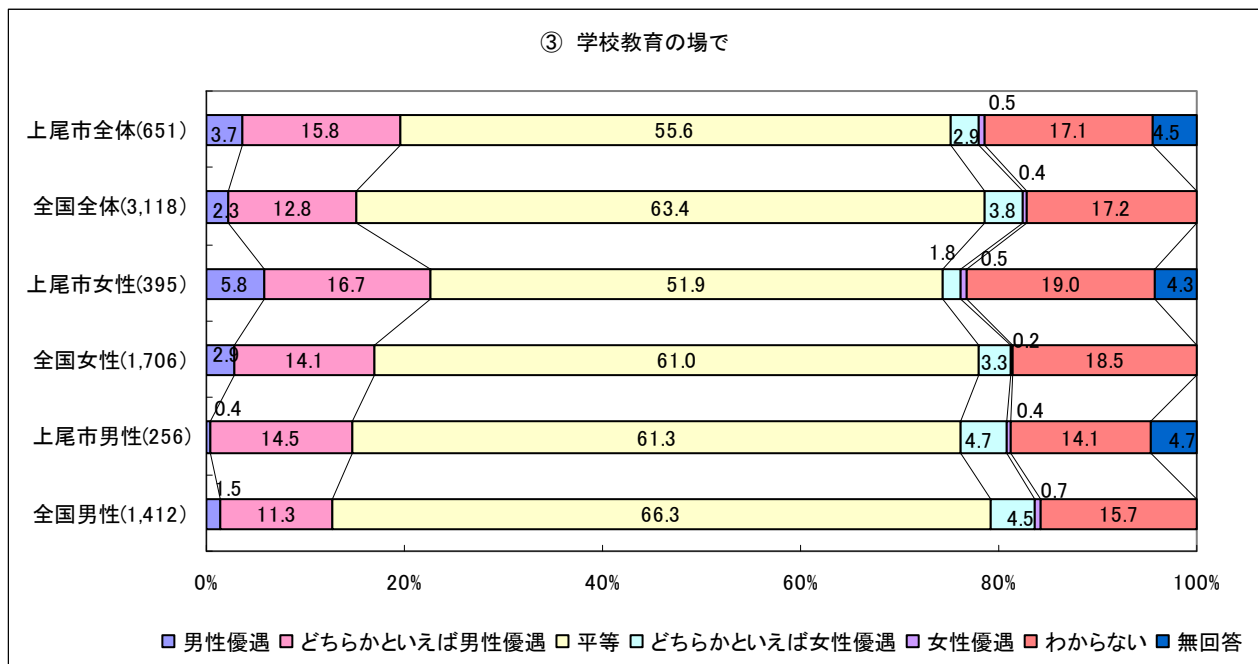
上尾市調査では、「男性優遇」(9.8%)、「どちらかといえば男性優遇」(44.2%)と合わせると5割を超えます。

全国調査(平成19年8月)では、それぞれ(8.4%)と(39.8%)と5割を若干ですが下回っています。



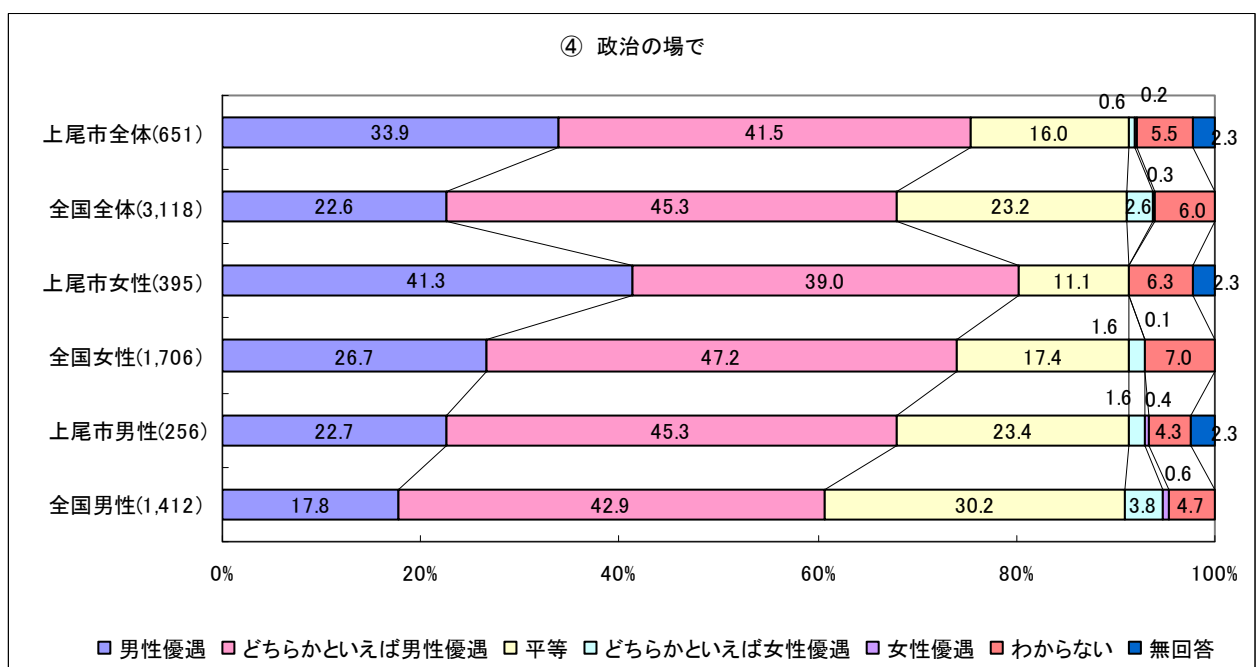
上尾市調査では、「男性優遇」(24.7%)、「どちらかといえば男性優遇」(45.9%)と合わせると70.6%になり、「平等」(14.0%)と56.6ポイントの差があります。

全国調査(平成19年8月)では、それぞれ(15.7%)、(45.2%)と合わせると60.9%になり、「平等」(23.9%)との差が37.0ポイントとなります。



上尾市調査では、「学校教育の場で」の平等感が55.6%となります。

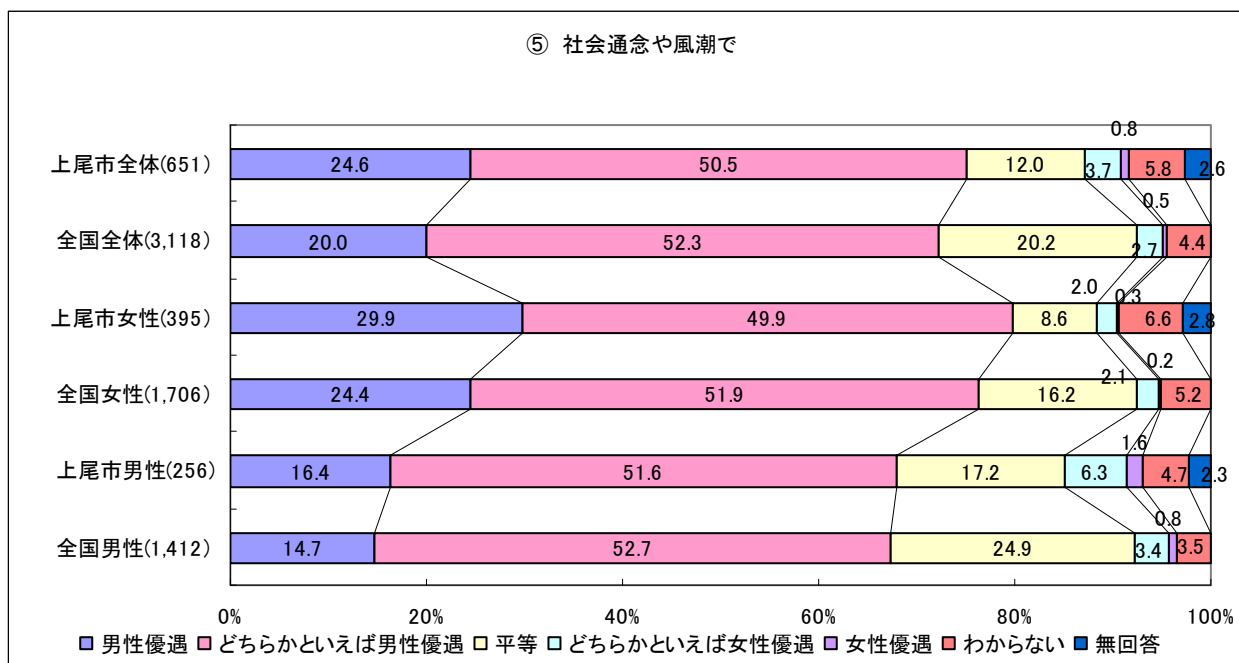
全国調査（平成19年8月）においても、63.4%ともっとも平等感が高く保たれています。



上尾市調査では、「男性優遇」（33.9%）、「どちらかといえば男性優遇」（41.5%）を合すると75.4%となり、「平等」（16.0%）、との差が59.4ポイントとなります。

全国調査（平成19年8月）では、「男性優遇」（22.6%）、「どちらかといえば男性優遇」（45.3%）と合すると67.9%となり、「平等」（23.2%）、との差が44.7ポイントとなります。

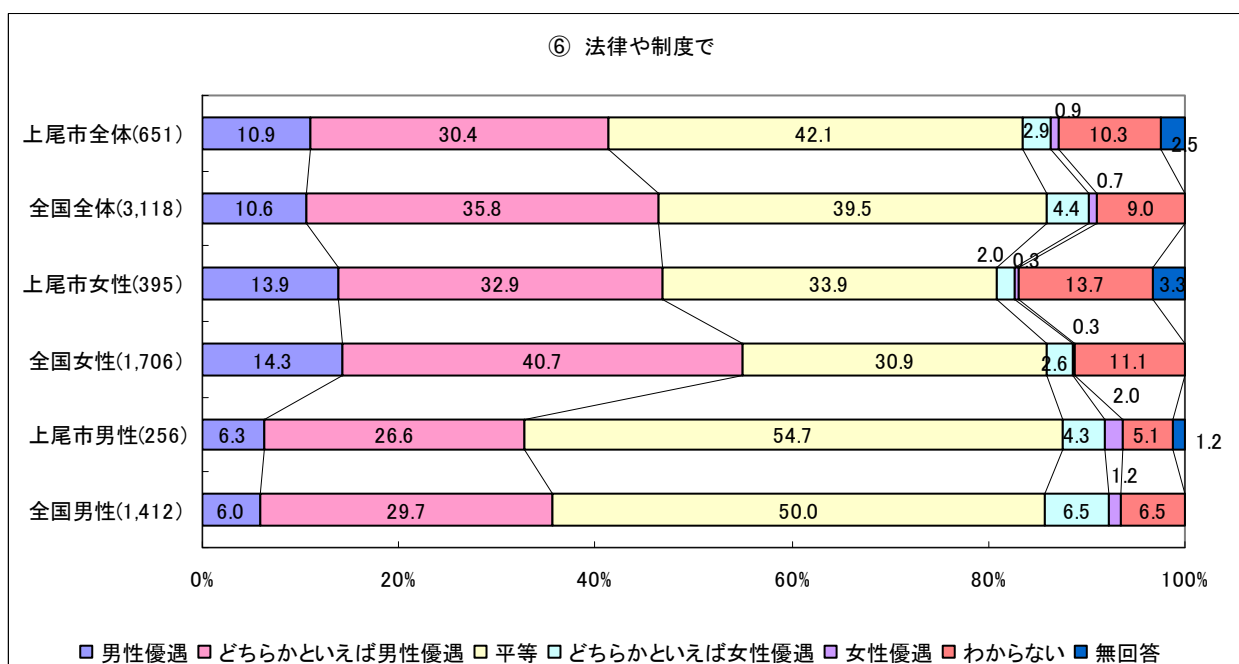
⑤ 社会通念や風潮で



上尾市調査では、「男性優遇」(24.6%)、「どちらかといえば男性優遇」(50.5%)と合わせると75.1%となり、「平等」(12.0%)との差が63.1ポイントとなります。

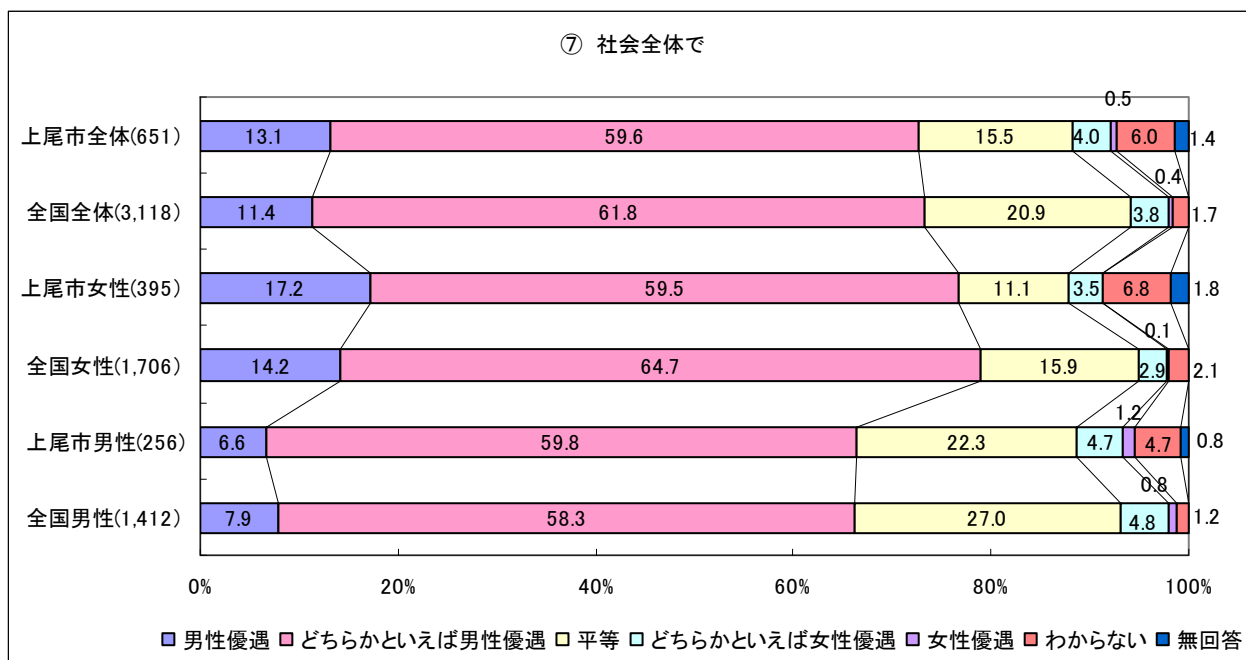
全国調査(平成19年8月)では、「男性優遇」(20.0%)、「どちらかといえば男性優遇」(52.3%)と合わせると72.3%となります。「平等」(20.2%)との差が52.1ポイントとなります。

⑥ 法律や制度で



上尾市調査では、「平等」(42.1%)となり、平等感が4割を保っていますが、「男性優遇」(10.9%)、「どちらかといえば男性優遇」(30.4%)と合わせると41.3%となり、「平等」との差が0.8ポイントとなります。

全国調査(平成19年8月)においては、「平等」(39.5%)となります。「男性優遇」(10.6%)、「どちらかといえば男性優遇」(35.8%)を合わせると46.4%となり、「平等」との差が6.9ポイント上回っています。

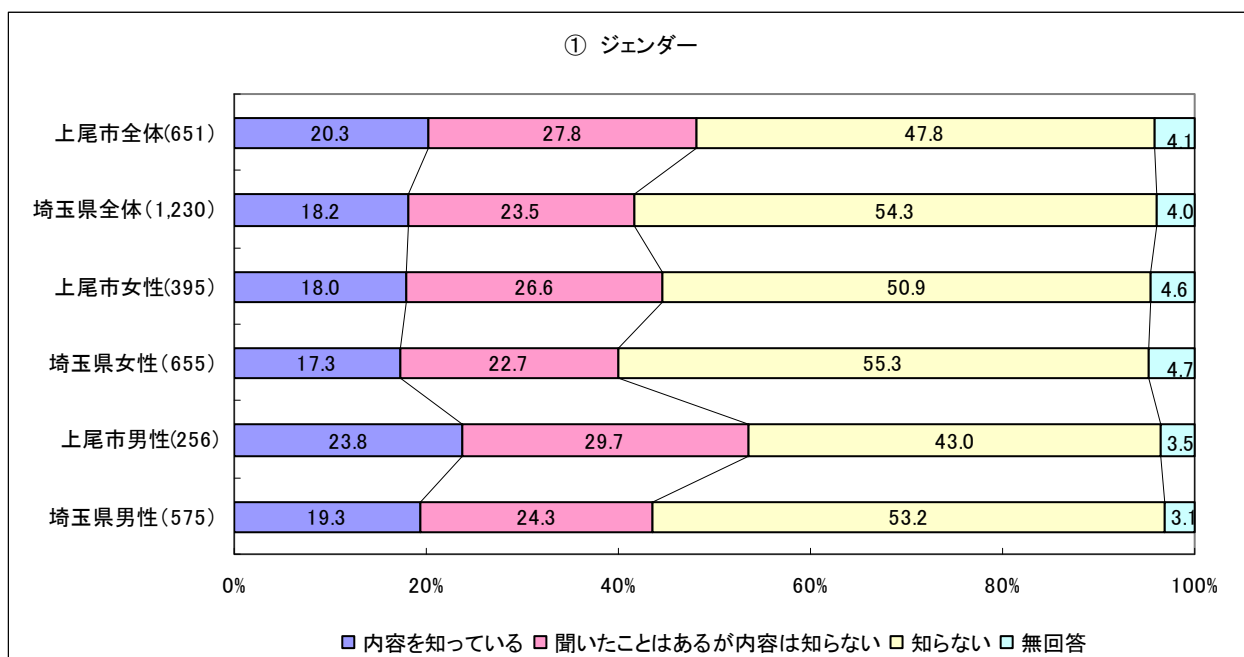


上尾市調査では、「男性優遇」(13.1%)、「どちらかといえば男性優遇」(59.6%)と合わせると72.7%となり、「平等」(15.5%)との差が57.2ポイントとなります。

全国調査(平成19年8月)では、「男性優遇」(11.4%)、「どちらかといえば男性優遇」(61.8%)と合わせると73.2%となります。「平等」(20.9%)で、その差が52.3ポイントとなります。

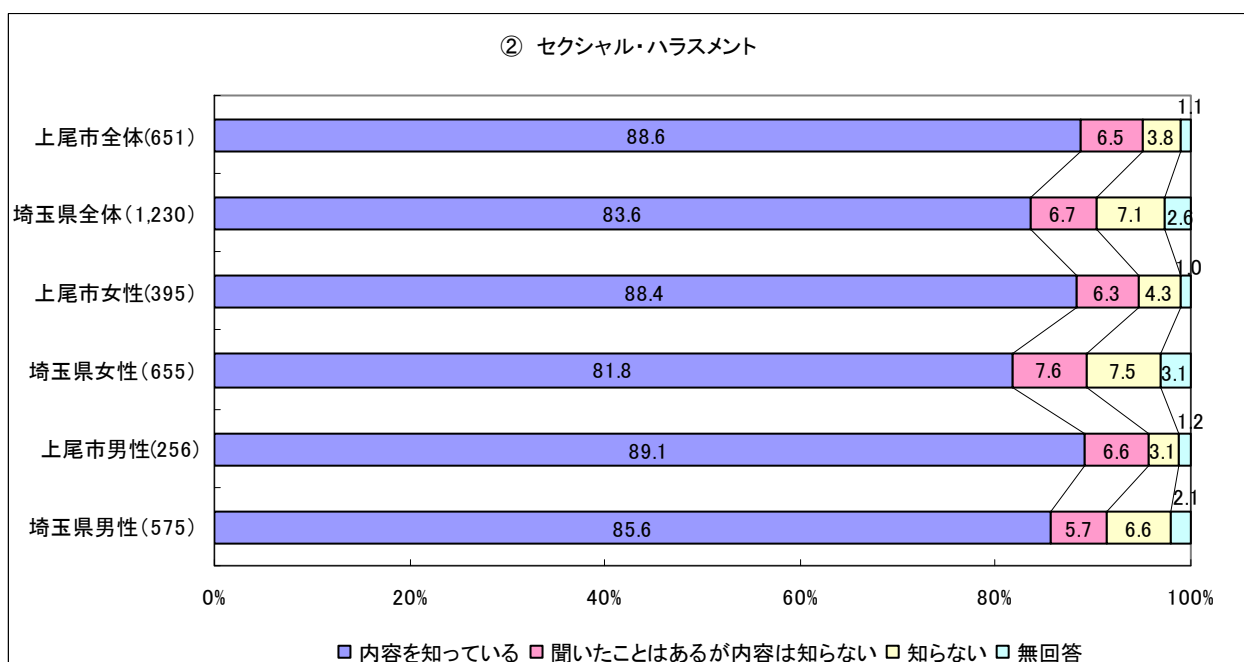
* 全国調査(平成19年8月)には、「無回答」の項目がありません。

質問3 言葉の認知度について—埼玉県との比較—



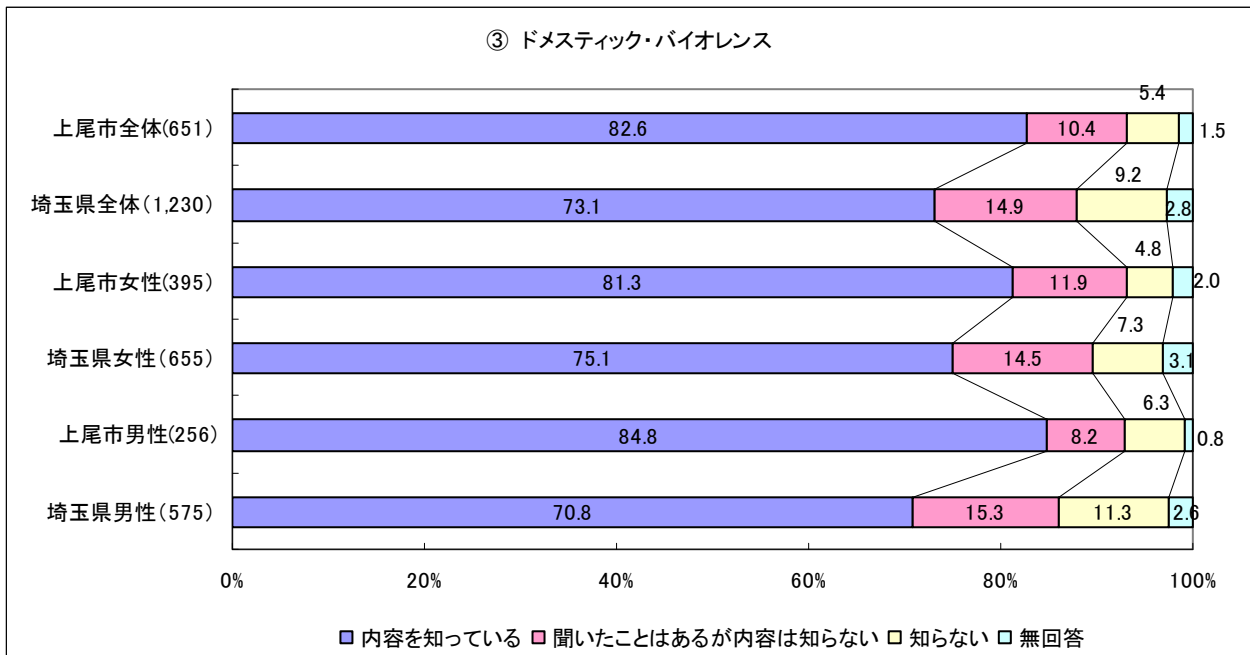
上尾市調査では、「内容を知っている」(20.3%)、「聞いたことはあるが内容は知らない」(27.8%) と合わせると 48.1% となり、「知らない」(47.8%) との差が 0.3 ポイントとなります。

埼玉県調査(平成19年1月)では、それぞれ、(18.2%)、(23.5%) を合わせると 41.7% となり、「知らない」(54.3%) との差が 12.6 ポイントとなります。



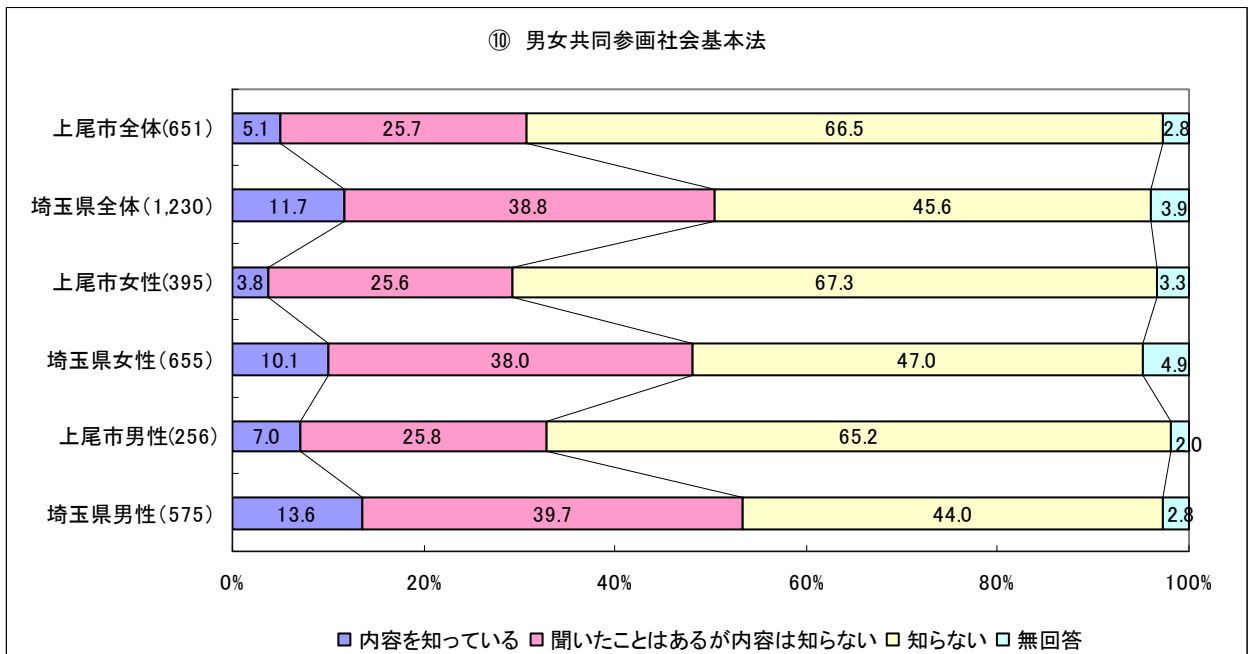
上尾市調査では、「内容を知っている」(88.6%) と「聞いたことはあるが内容は知らない」(6.5%) と合わせると 95.1% になります。

埼玉県調査(平成19年1月)でも、「内容を知っている」(83.6%) と「聞いたことはあるが内容は知らない」(6.7%) を合わせると、90.3% となり上尾市調査同様 9 割を超えています。



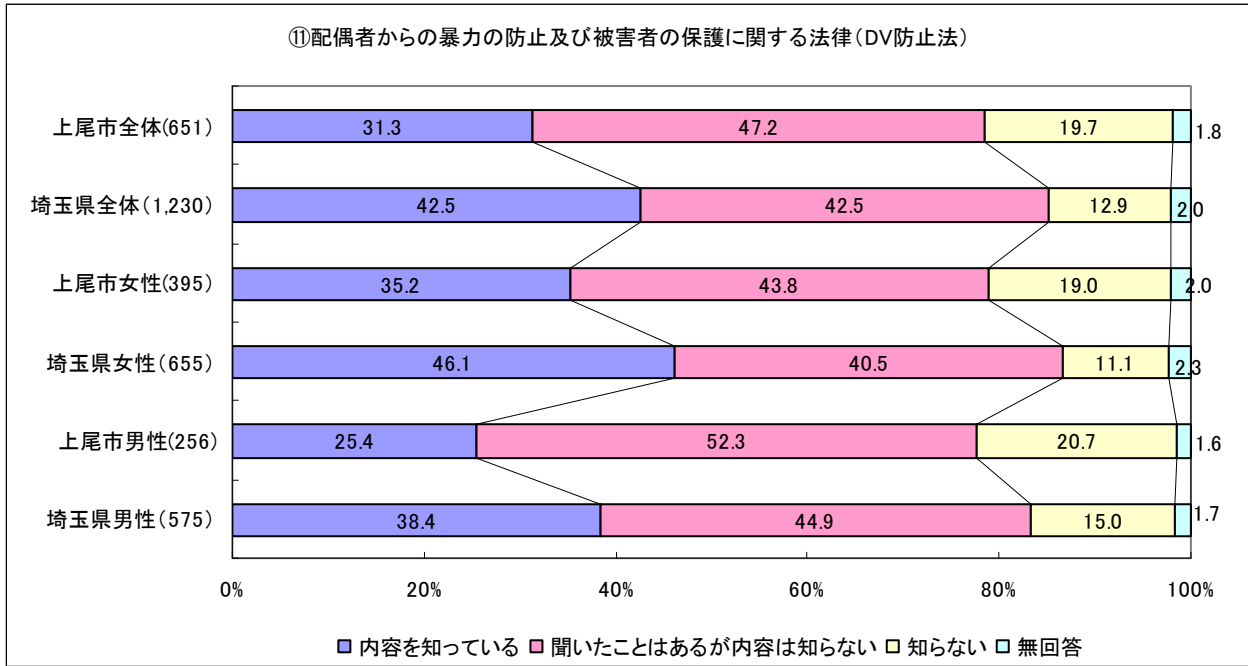
上尾市調査では、「内容を知っている」(82.6%)と「聞いたことはあるが内容は知らない」(10.4%)を合わせると93.0%となります。

埼玉県調査(平成19年1月)でも、「内容を知っている」(73.1%)と「聞いたことはあるが内容は知らない」(14.9%)を合わせて、88.0%となりほぼ9割となります。



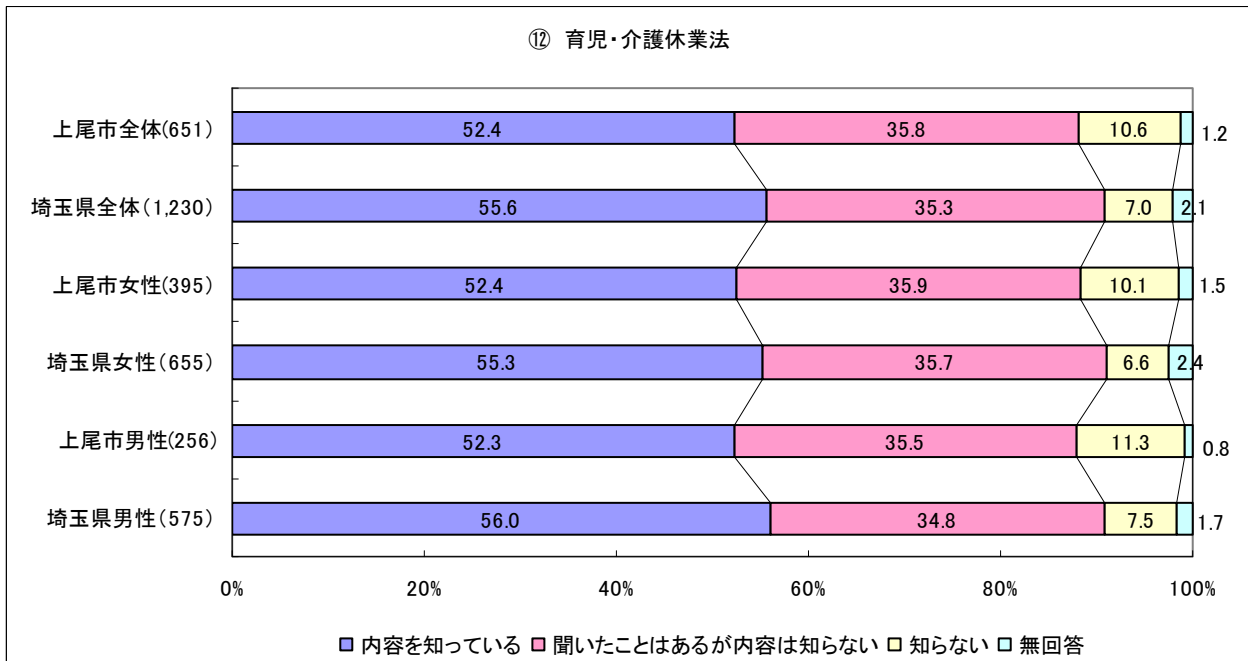
上尾市調査では、「内容を知っている」(5.1%)と「聞いたことはあるが内容は知らない」(25.7%)を合わせると、30.8%となります。「知らない」(66.5%)となり、およそ3人に2人が「知らない」との回答となります。

埼玉県調査(平成19年1月)では、「内容を知っている」(11.7%)と「聞いたことはあるが内容は知らない」(38.8%)を合わせると、50.5%となり、2人に1人が「知らない」との回答となります。



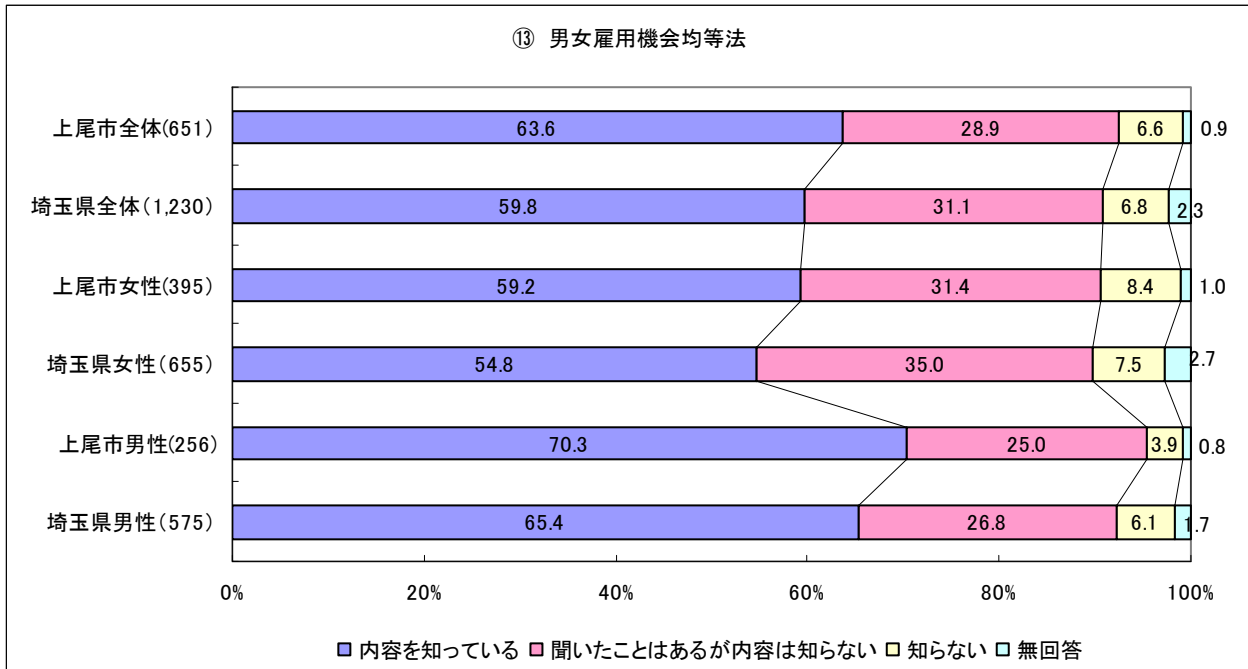
上尾市調査では、「内容を知っている」(31.3%)と「聞いたことはあるが内容は知らない」(47.2%)を合わせると、78.5%となります。

埼玉県調査(平成19年1月)では、「内容を知っている」(42.5%)と「聞いたことはあるが内容は知らない」(42.5%)を合わせて、85.5%となっており、それぞれの調査で、「知らない」を上回っています。



上尾市調査では、「内容を知っている」(52.4%)と「聞いたことはあるが内容は知らない」(35.8%)と合わせて、88.2%となり、「知らない」(10.6%)を上回っています。

埼玉県調査(平成19年1月)では、「内容を知っている」(55.6%)と「聞いたことはあるが内容は知らない」(35.3%)を合わせて、90.9%となり、上尾市同様、「知らない」(7.0%)を上回っています。

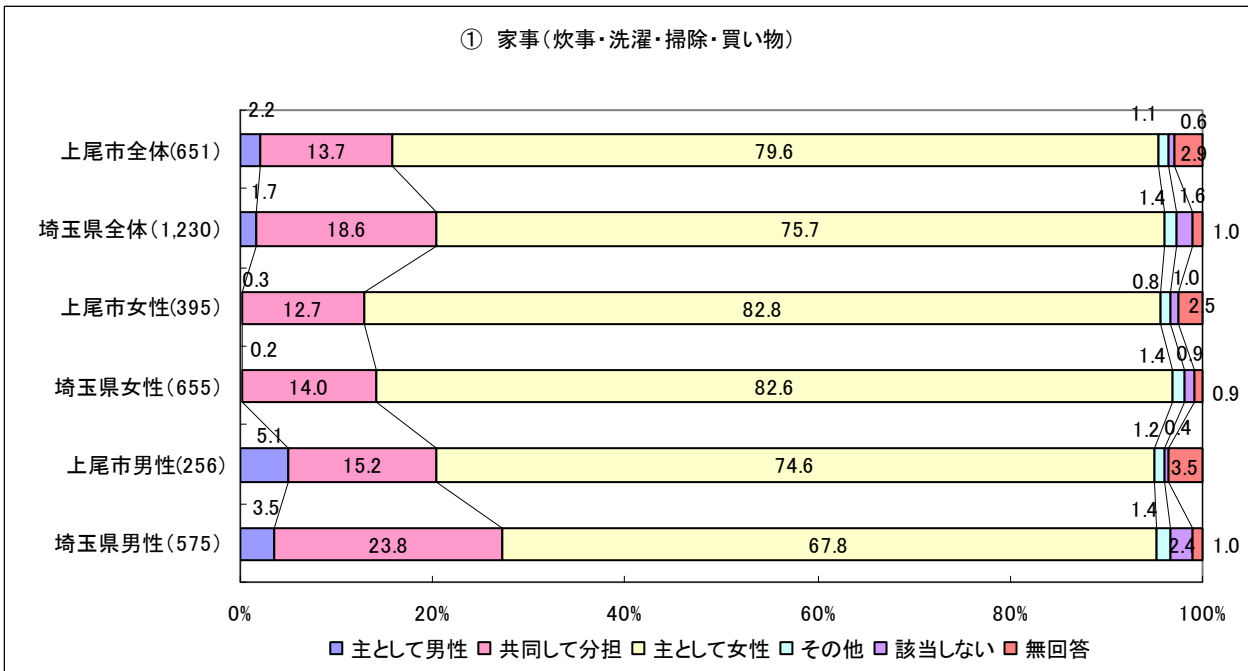


上尾市調査では、「内容を知っている」(63.6%)と「聞いたことはあるが内容は知らない」(28.9%)と合わせて、92.5%となり、「知らない」(6.6%)を上回っています。

埼玉県調査(平成19年1月)では、「内容を知っている」(59.8%)と「聞いたことはあるが内容は知らない」(31.1%)と合わせて、90.9%となり、「知らない」(6.8%)を上回っています。

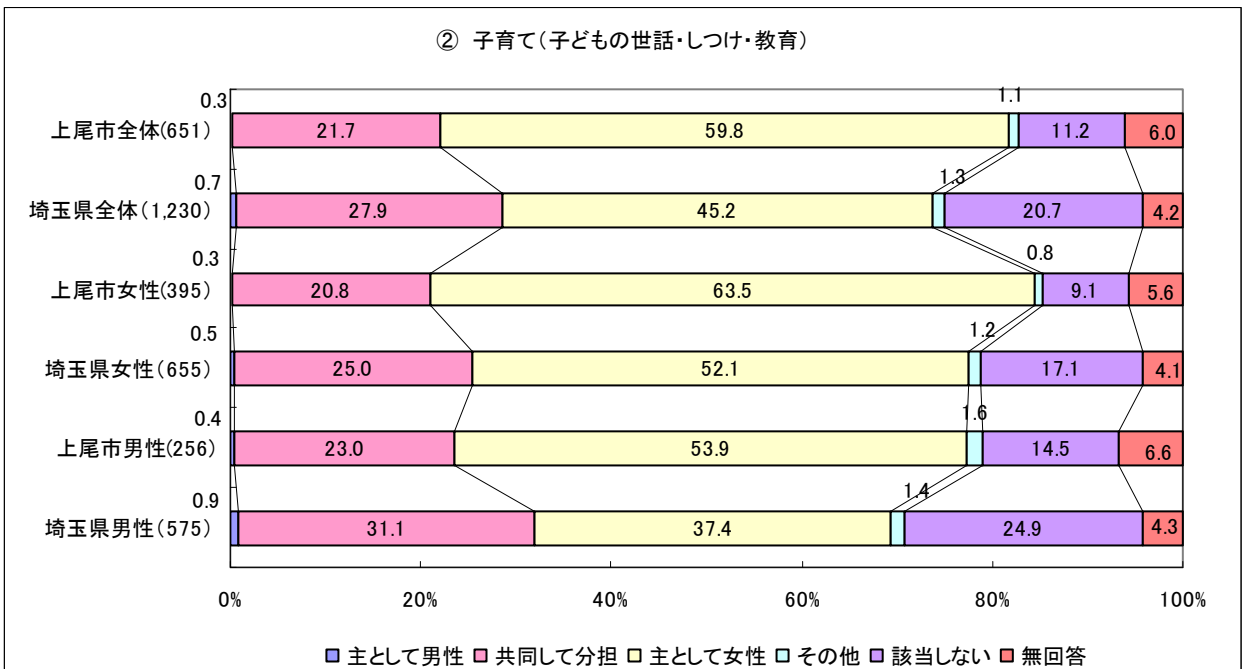
(2) 家庭生活について

質問5 家庭生活における役割分担（実態）について—埼玉県との比較—



上尾市調査では、「主として女性」（79.6%）との回答がおよそ8割を占めています。

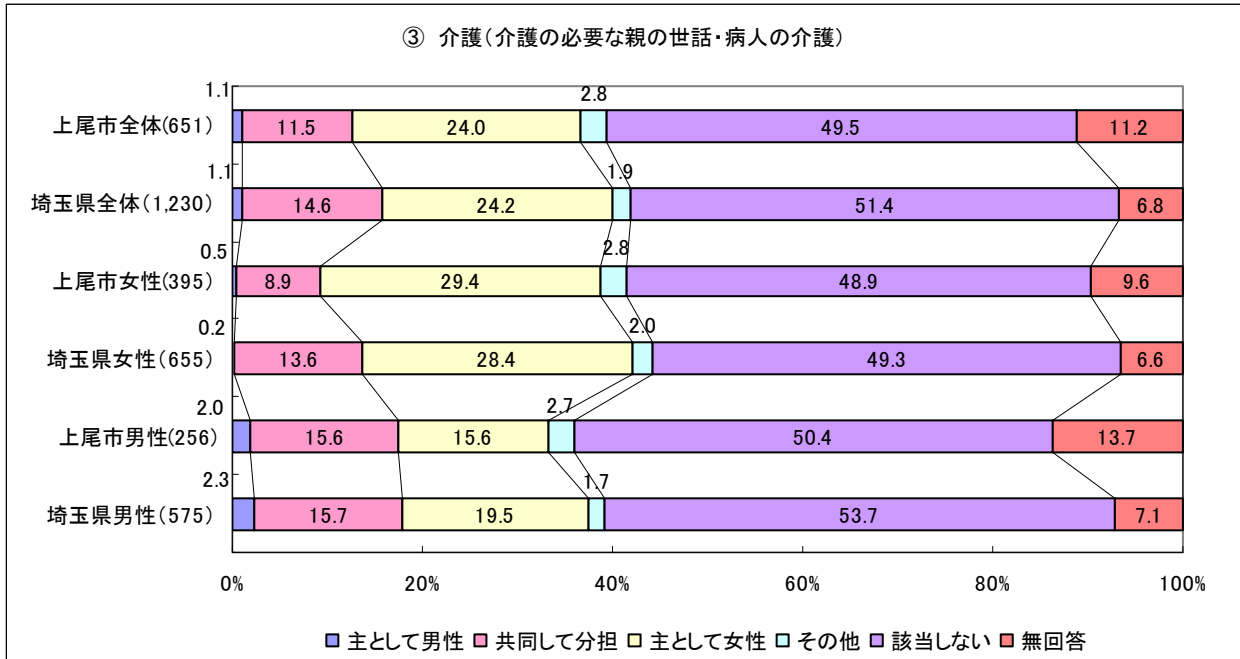
埼玉県調査（平成19年1月）においても「主として女性」（75.7%）との回答が8割近くになります。



上尾市調査では、「主として女性」（59.8%）とほぼ6割の回答で、子育ては女性と回答しています。

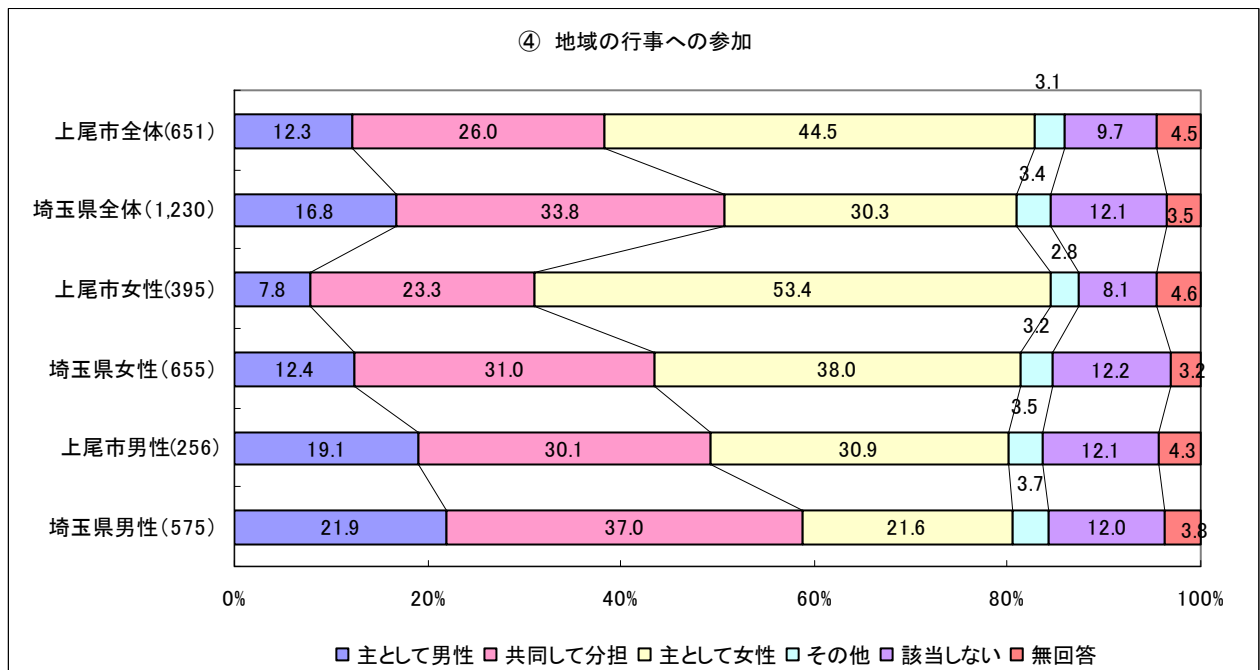
「共同して分担」（21.7%）との回答もほぼ2割あります。

埼玉県調査（平成19年1月）においても「主として女性」（45.2%）と5割弱の人が子育ては女性と回答しています。しかし、「共同して分担」（27.9%）との回答もほぼ3割弱あります。



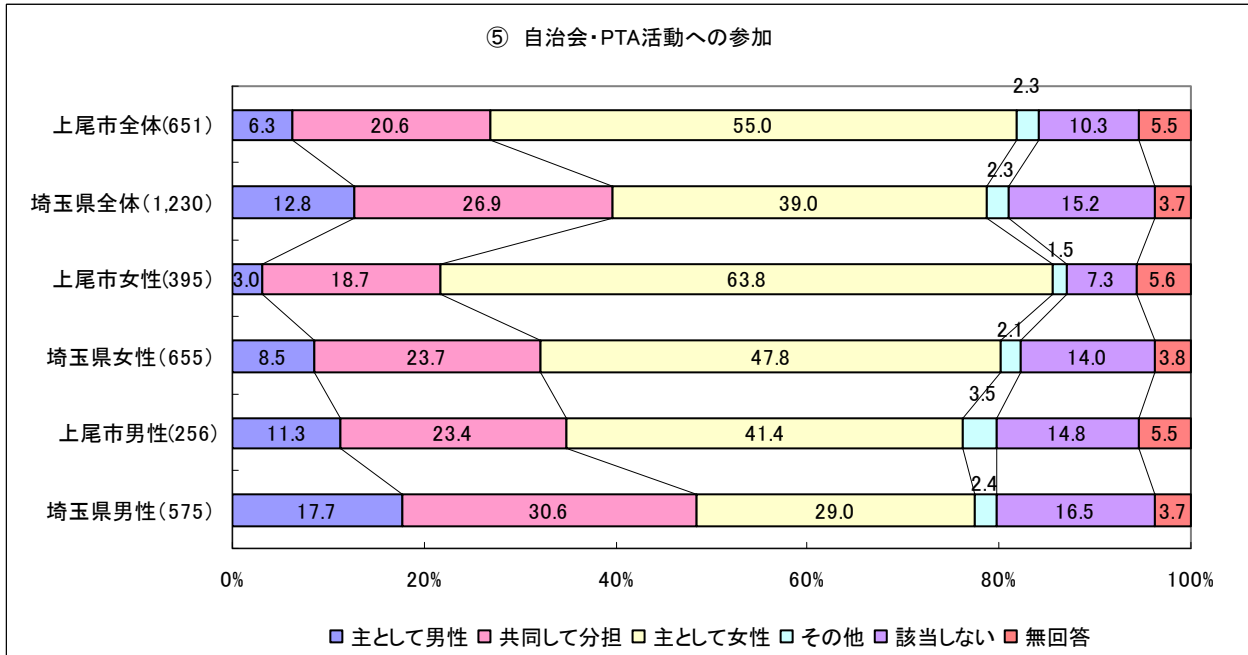
上尾市調査では、「主として女性」(24.0%)と回答しています。

埼玉県調査(平成19年1月)においても「主として女性」(24.2%)と上尾市調査とほぼ同じように回答者の4人に1人が「主として女性」と回答しています。



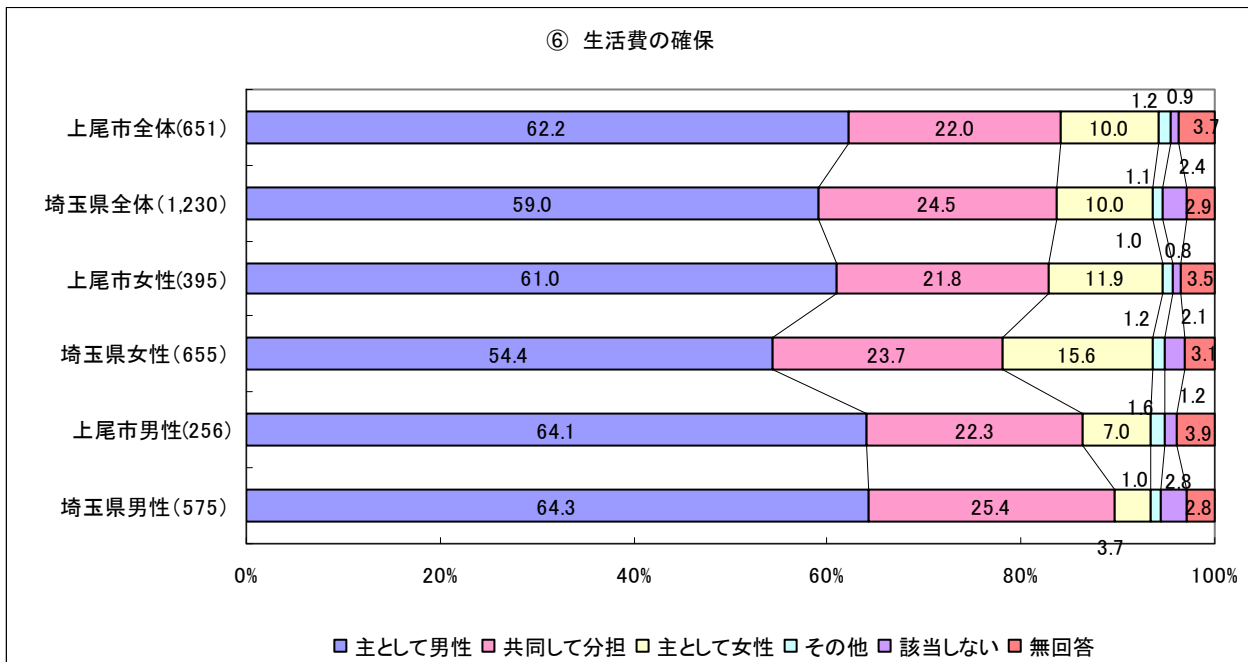
上尾市調査では、「主として女性」(44.5%)となり、「共同して分担」(26.0%)との差が、18.5ポイントになります。「主として男性」(12.3%)と「共同して分担」の差が、13.7ポイントとなります。

埼玉県調査(平成19年1月)においては「主として女性」(30.3%)となり、「共同して分担」(33.8%)より若干ですが3.5ポイント上回っています。



上尾市調査では、「主として女性」(55.0%)となり、「共同して分担」(20.6%)との差が34.4ポイントとなります。「共同して分担」との回答が5人に1人となります。

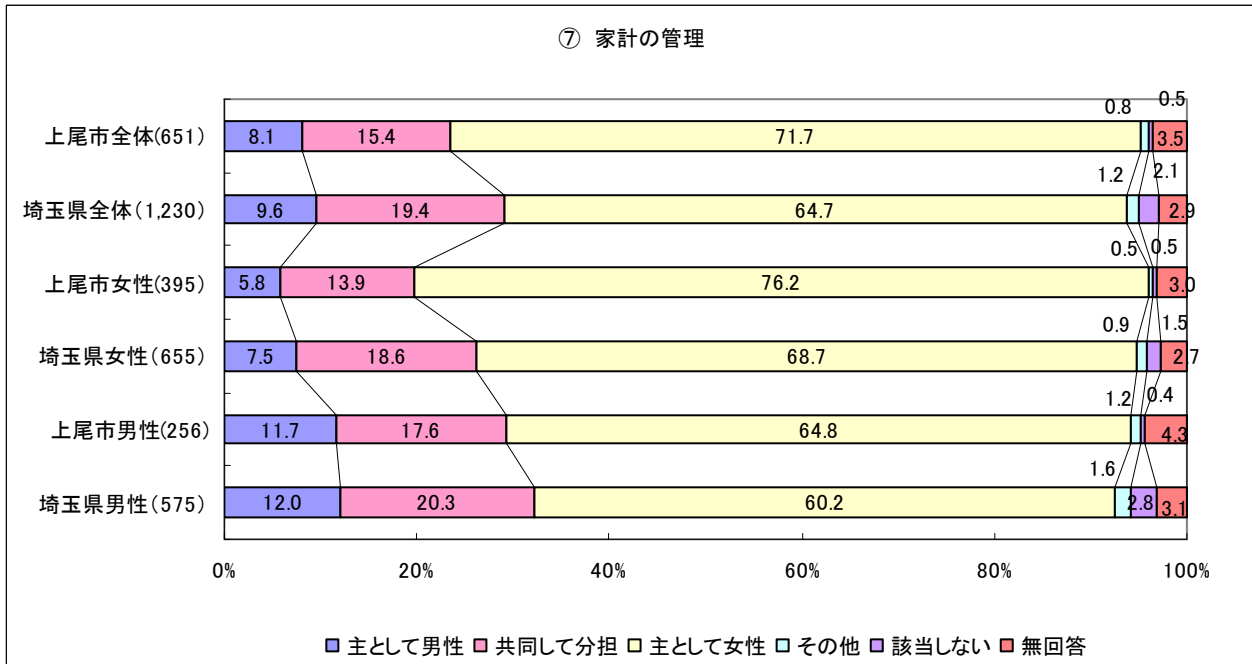
埼玉県調査(平成19年1月)においては「主として女性」(39.0%)となり、「共同して分担」(26.9%)との差が12.1ポイントとなります。「主として男性」(12.8%)と「共同して分担」の差が14.1ポイントとなっています。



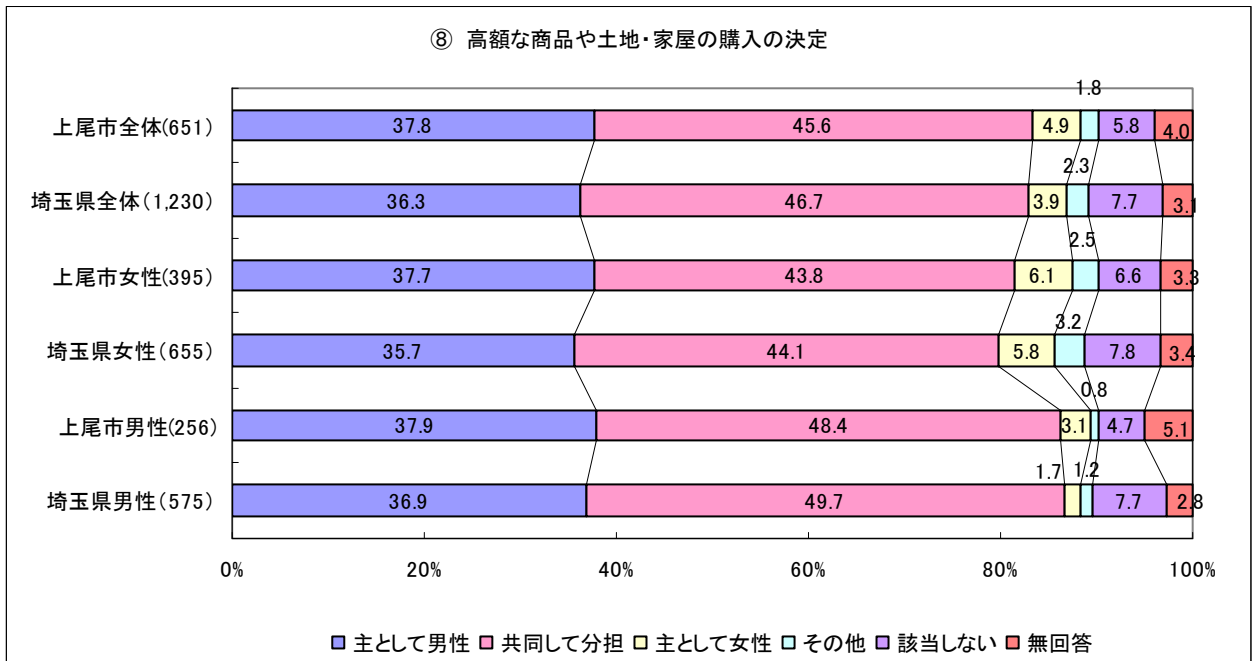
上尾市調査では、「主として男性」(62.2%)が、「共同して分担」(22.0%)を40.2ポイント上回り、3人に2人が「主として男性」と回答しています。

埼玉県調査(平成19年1月)においても「主として男性」(59.0%)となり、「共同して分担」(24.5%)と34.5ポイントの差があります。

上尾市調査、埼玉県調査ともに「主として女性」(10.0%)が1割となります。

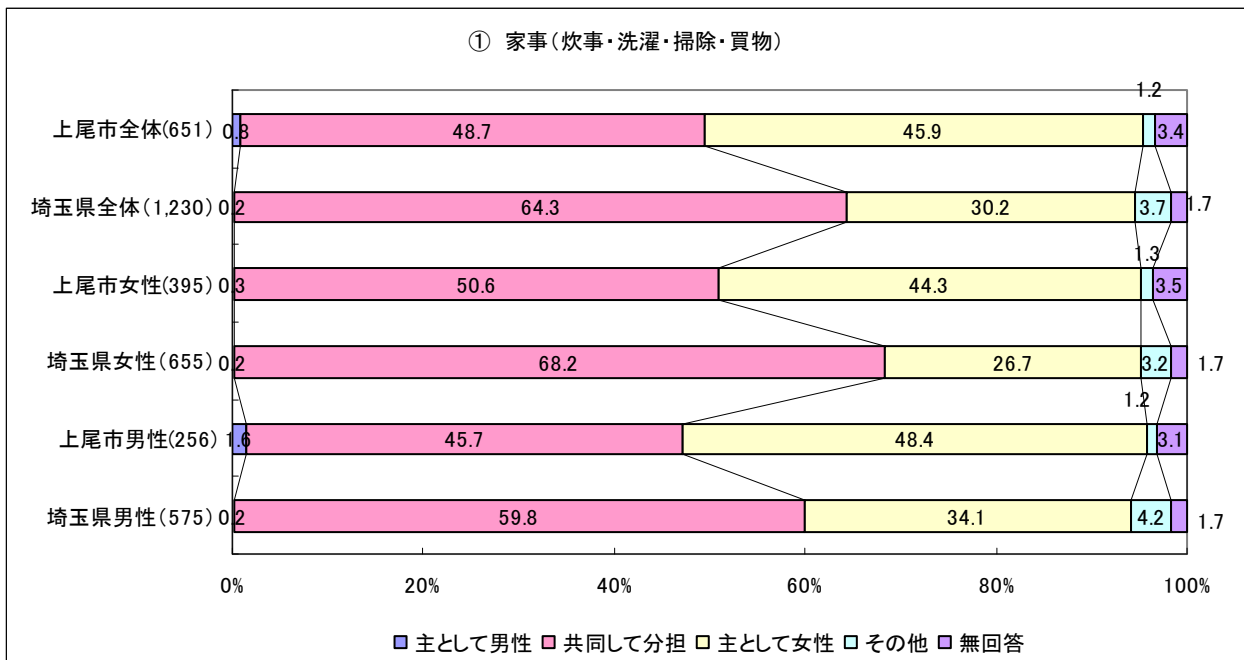


上尾市調査では、「主として女性」(71.7%)が7割を超え、続いて「共同して分担」(15.4%)となります。埼玉県調査(平成19年1月)においても「主として女性」(64.7%)がもっとも多い回答となり、「共同して分担」(19.4%)が続きます。

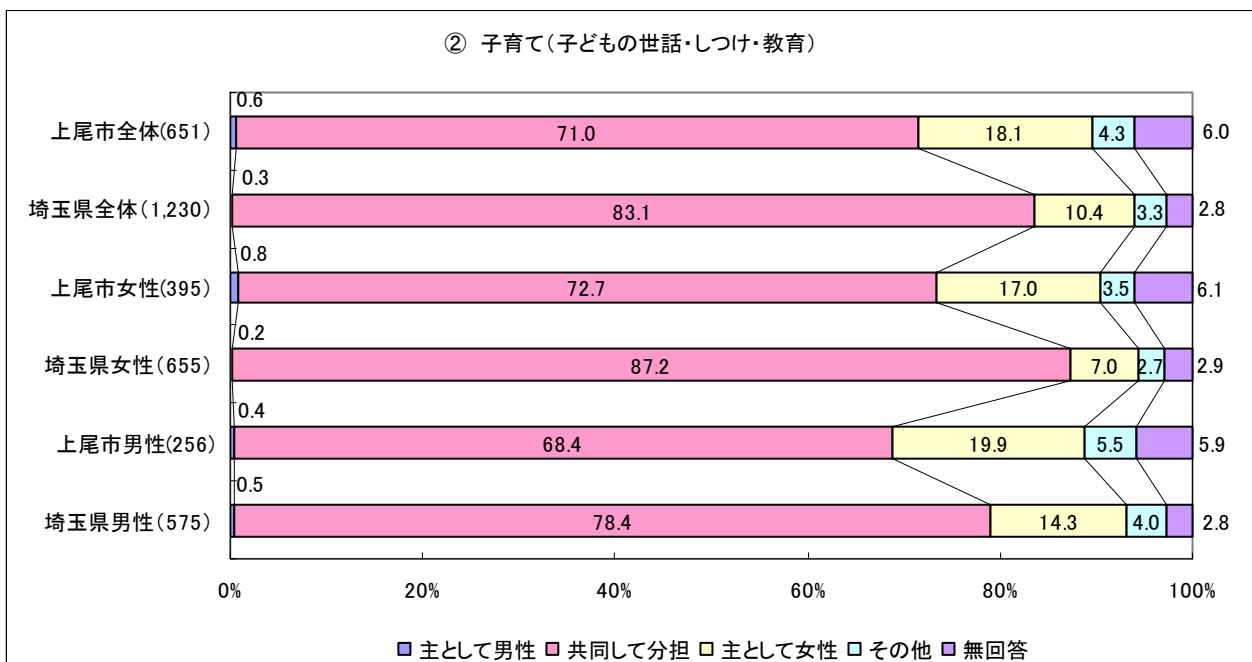


上尾市調査では、「共同して分担」(45.6%)と「主として男性」(37.8%)との差が7.8ポイントあります。「主として女性」(4.9%)は、1割にも満たない回答となります。埼玉県調査(平成19年1月)では、「共同して分担」(46.7%)と「主として男性」(36.3%)との差が、10.4ポイントあります。上尾市調査、埼玉県調査とも「共同して分担」の割合が4割を超えています。

質問6 家庭生活における役割分担（理想）について—埼玉県との比較—



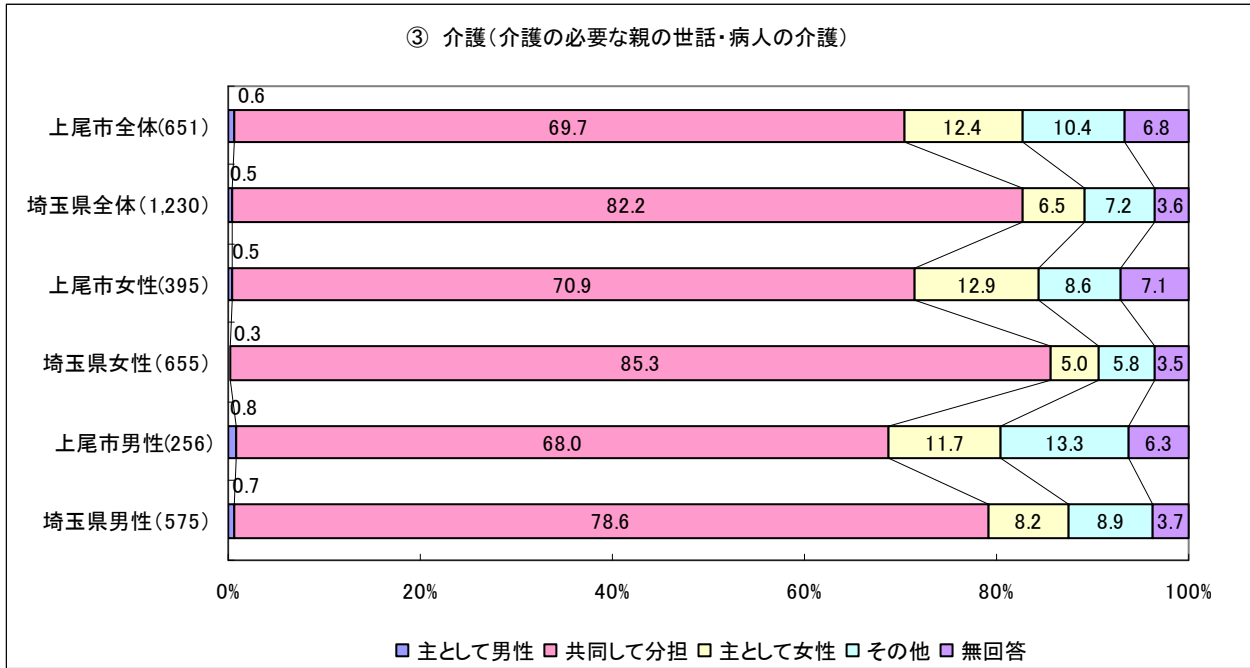
上尾市調査では、「共同して分担」（48.7%）、「主として女性」（45.9%）が、2.8ポイントの差で続きます。埼玉県調査（平成19年1月）においては、「共同して分担」（64.3%）、「主として女性」（30.2%）が34.1ポイントの差で続きます。



上尾市調査では、「共同して分担」（71.0%）となり、「主として女性」（18.1%）が52.9ポイントの差で続きます。

埼玉県調査（平成19年1月）においても、「共同して分担」（83.1%）、続いて「主として女性」（10.4%）と72.7ポイントの差があります。

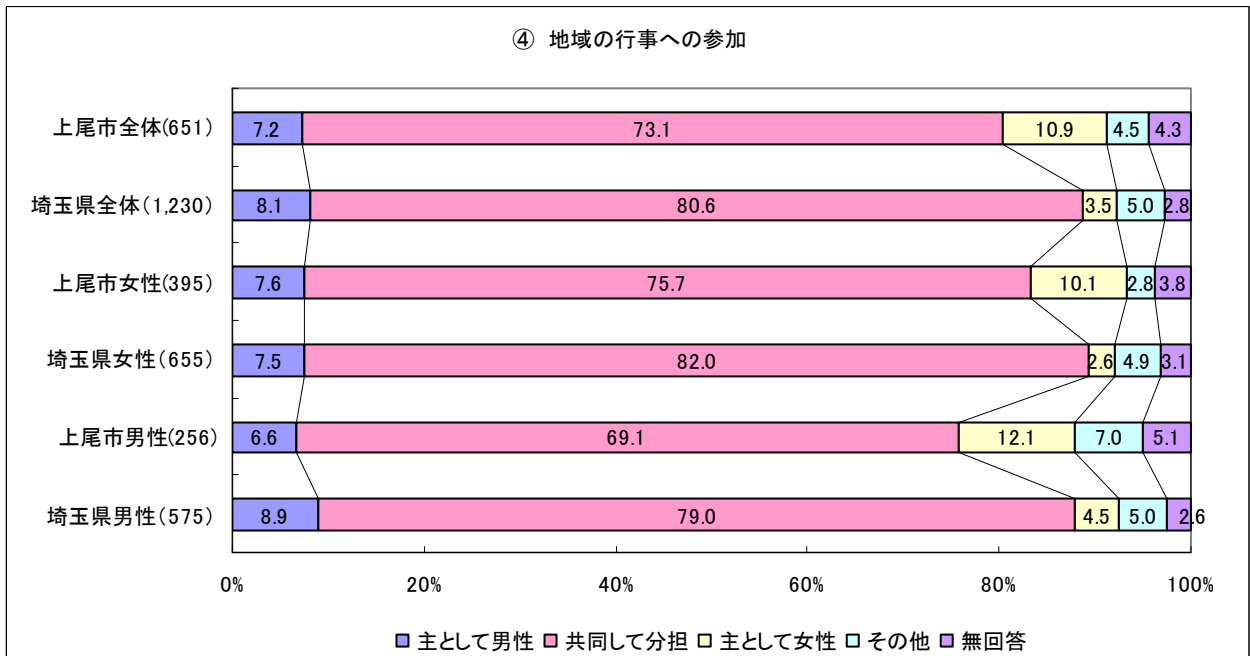
上尾市調査、埼玉県調査とも子育ては、「共同して分担」との理想が7割を超えています。



上尾市調査では、「共同して分担」(69.7%)となり、「主として女性」(12.4%)が57.3ポイントの差で続きます。

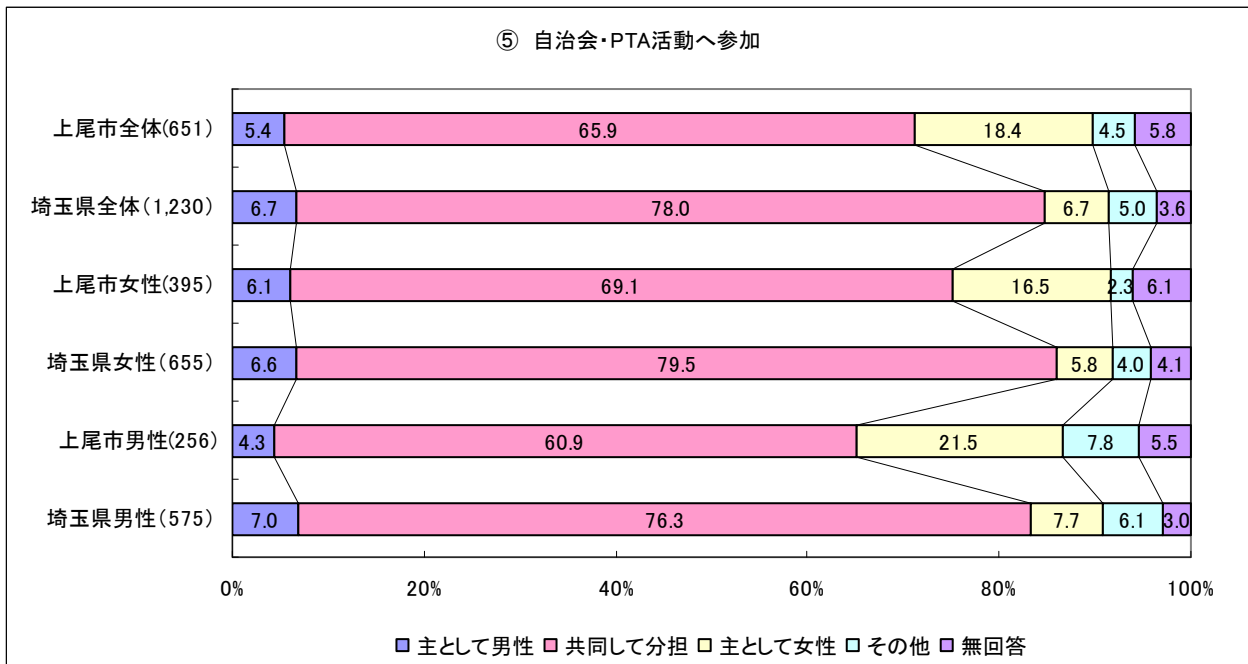
埼玉県調査(平成19年1月)においても、「共同して分担」(82.2%)、続いて「主として女性」(6.5%)と75.7ポイントの差があります。

「主として女性」との回答について、上尾市調査では12.4%、埼玉県調査6.5%と5.9ポイントの差があります。



上尾市調査では、「共同して分担」(73.1%)となり、「主として女性」(10.9%)が62.2ポイントの差で続きます。

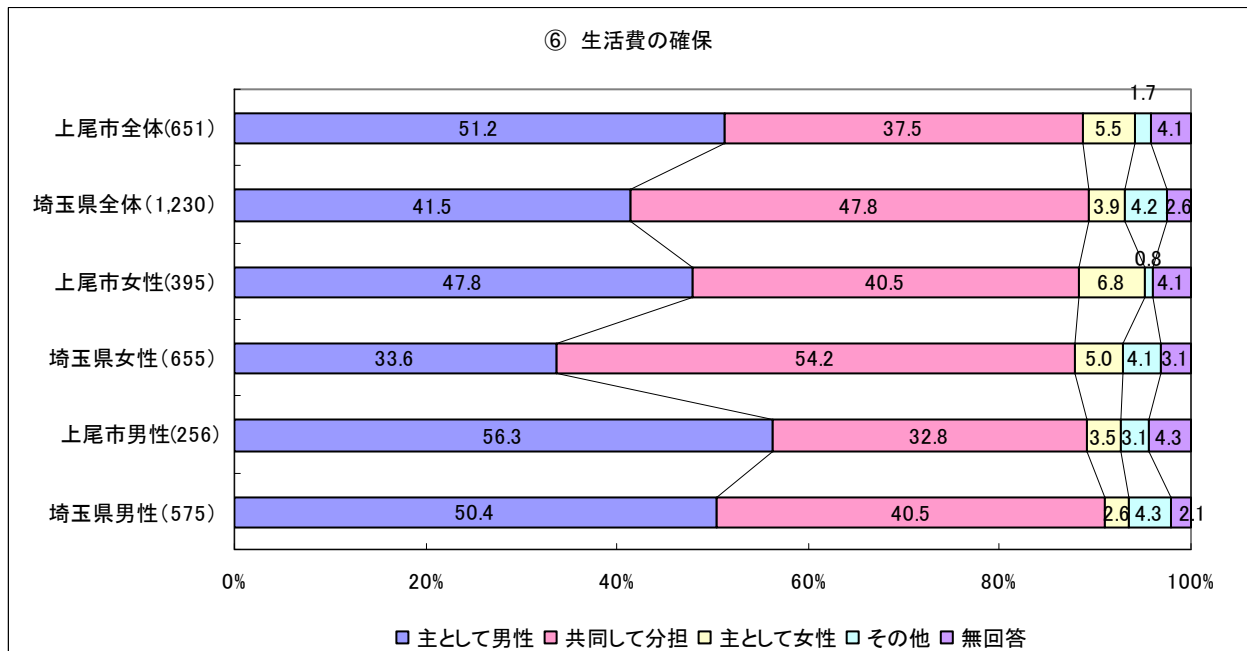
埼玉県調査(平成19年1月)においても、「共同して分担」(80.6%)、続いて「主として女性」(3.5%)と77.1ポイントの差があります。



上尾市調査では、「共同して分担」(65.9%)となり、「主として女性」(18.4%)が47.5ポイントの差で続きます。

埼玉県調査(平成19年1月)においても、「共同して分担」(78.0%)、続いて「主として女性」(6.7%)と71.3ポイントの差があります。

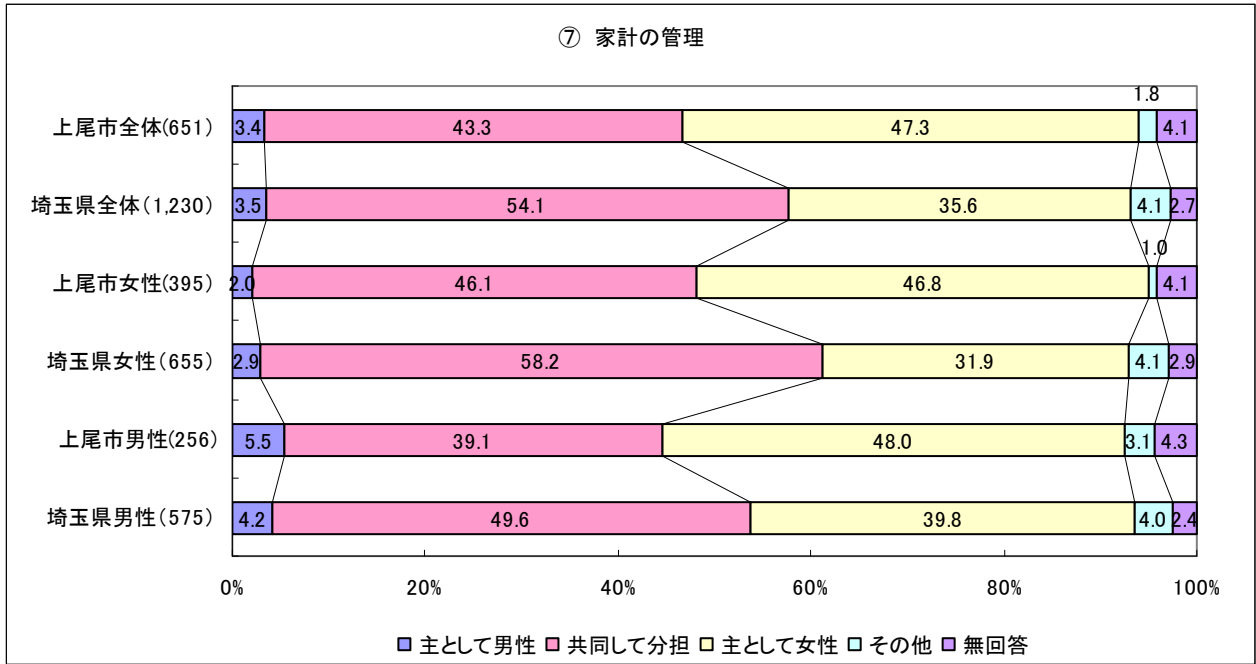
「主として女性」との回答について、上尾市調査では18.4%、埼玉県調査6.7%と11.7ポイントの差があります。



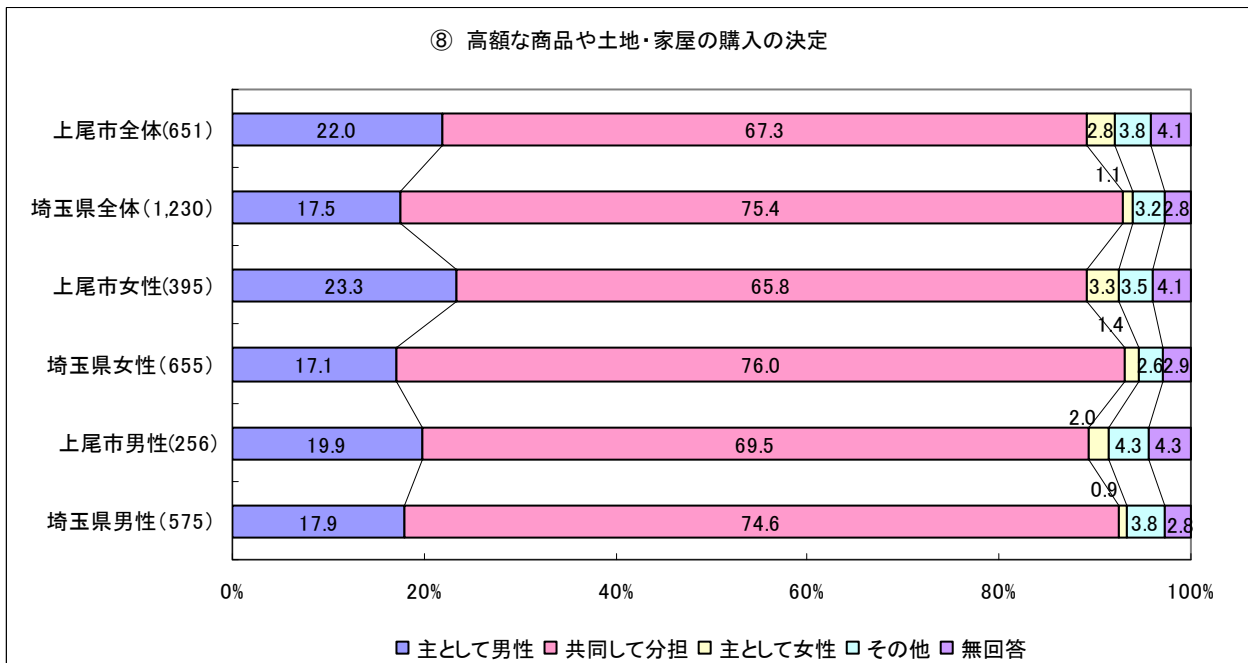
上尾市調査では、「主として男性」(51.2%)となり、「主として女性」(37.5%)が13.7ポイントの差で続きます。

埼玉県調査(平成19年1月)においては、「共同して分担」(47.8%)、続いて「主として男性」(41.5%)と6.3ポイントの差があります。

上尾市調査、埼玉県調査ともに「主として女性」がそれぞれ、5.5%と3.9%と低い回答結果となっています。



上尾市調査では、「主として女性」(47.3%)、「共同して分担」(43.3%)がほぼ4割との回答となります。埼玉県調査(平成19年1月)においては、「共同して分担」(54.1%)、「主として女性」(35.6%)が18.5ポイントの差で続きます。

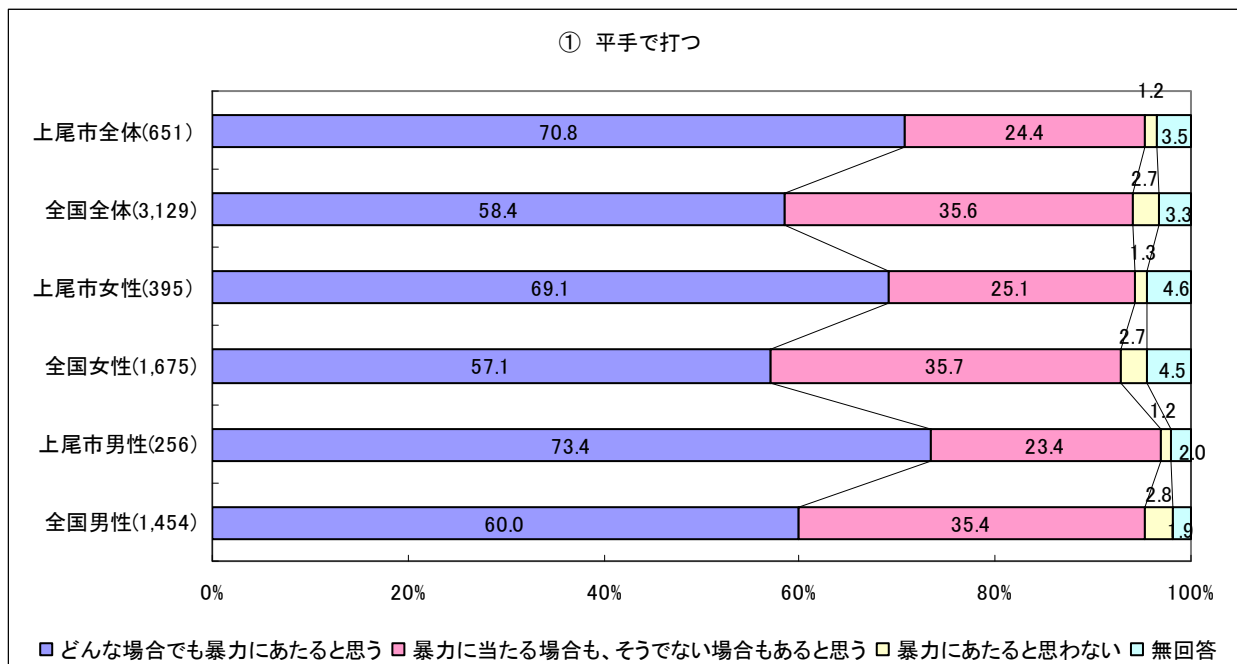


上尾市調査では、「共同して分担」(67.3%)となり、「主として男性」(22.0%)が45.3ポイントの差で続きます。

埼玉県調査(平成19年1月)においても、「共同して分担」(75.4%)、「主として男性」(17.5%)が57.9ポイントの差で続きます。

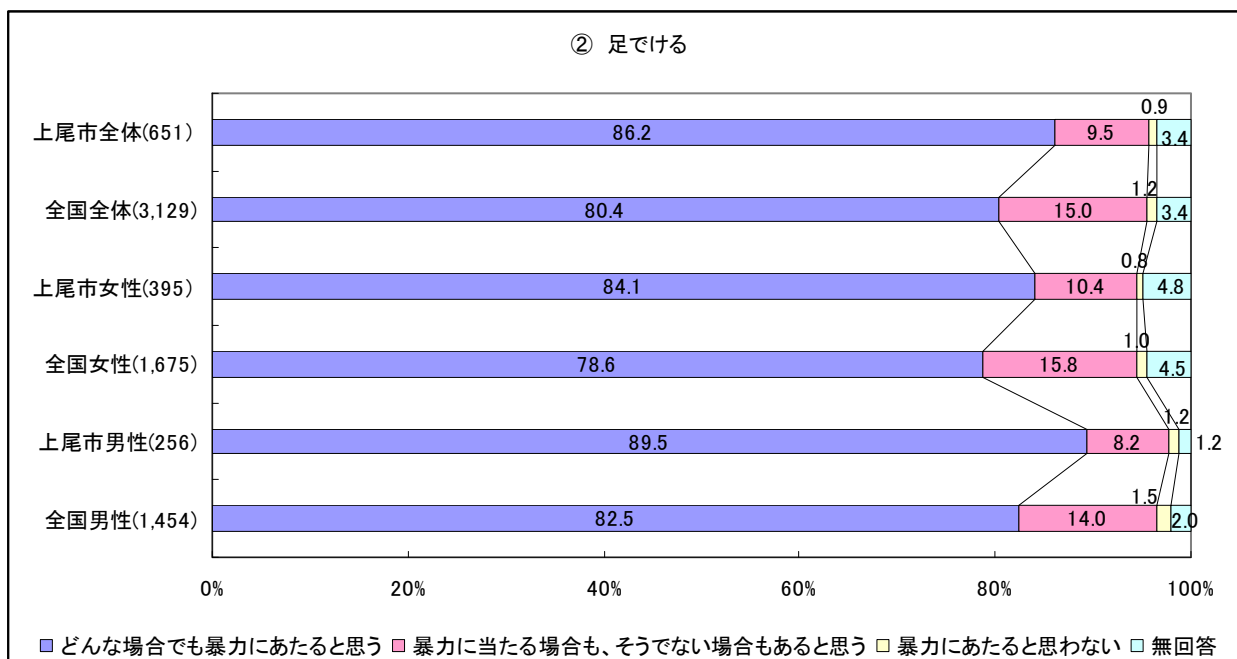
(3) 人権について

質問7 夫婦間での行為における暴力としての認識について—全国との比較—



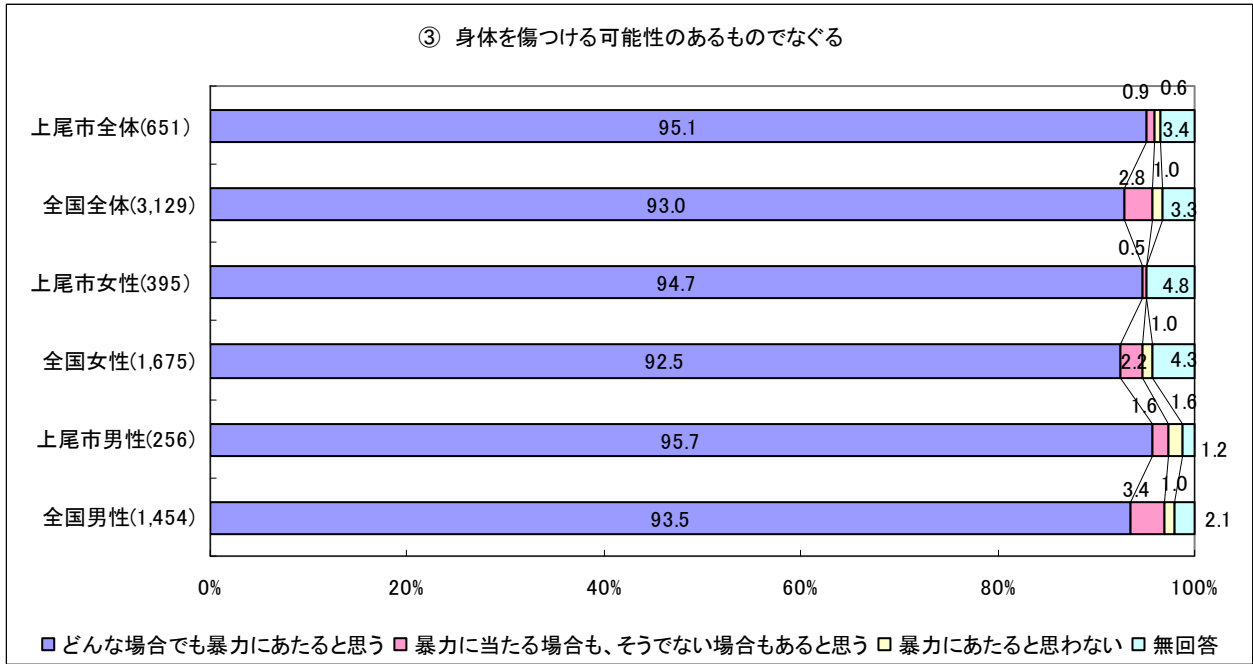
上尾市調査では、「どんな場合でも暴力にあたる」(70.8%)となり、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」(24.4%)が46.4ポイントの差で続きます。

全国調査(平成21年3月)においては、「どんな場合でも暴力にあたる」(58.4%)となり、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」(35.6%)が22.8ポイントの差で続きます。

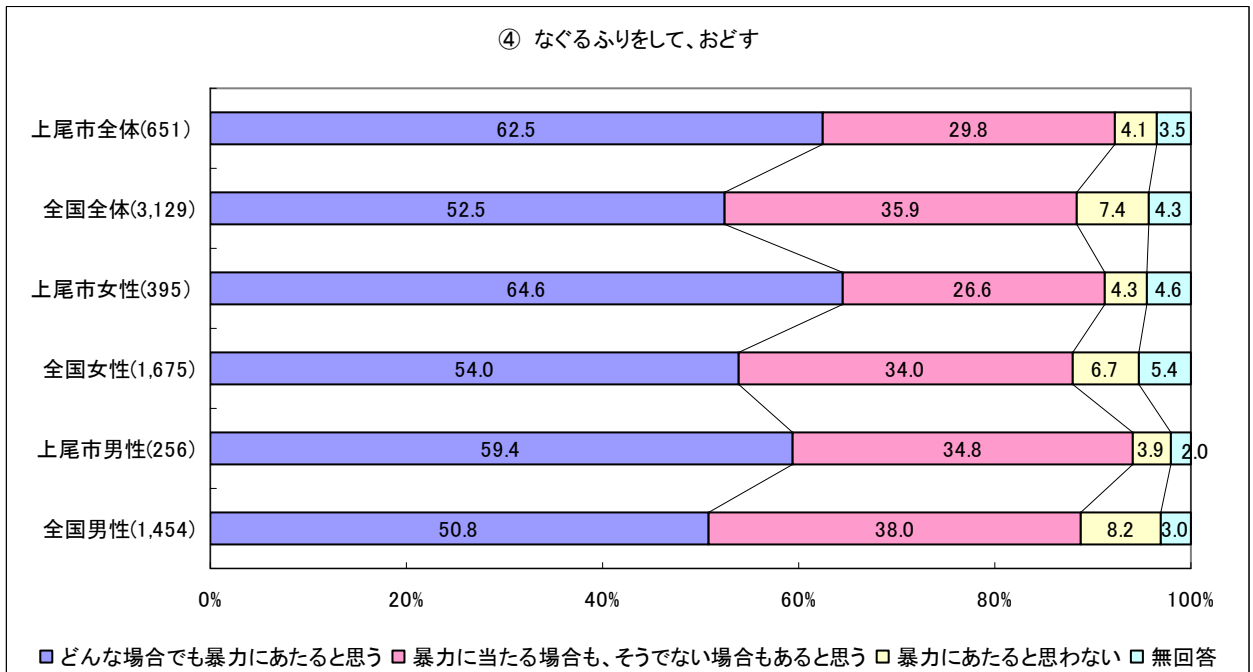


上尾市調査では、「どんな場合でも暴力にあたる」(86.2%)となり、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」(9.5%)という回答結果となります。

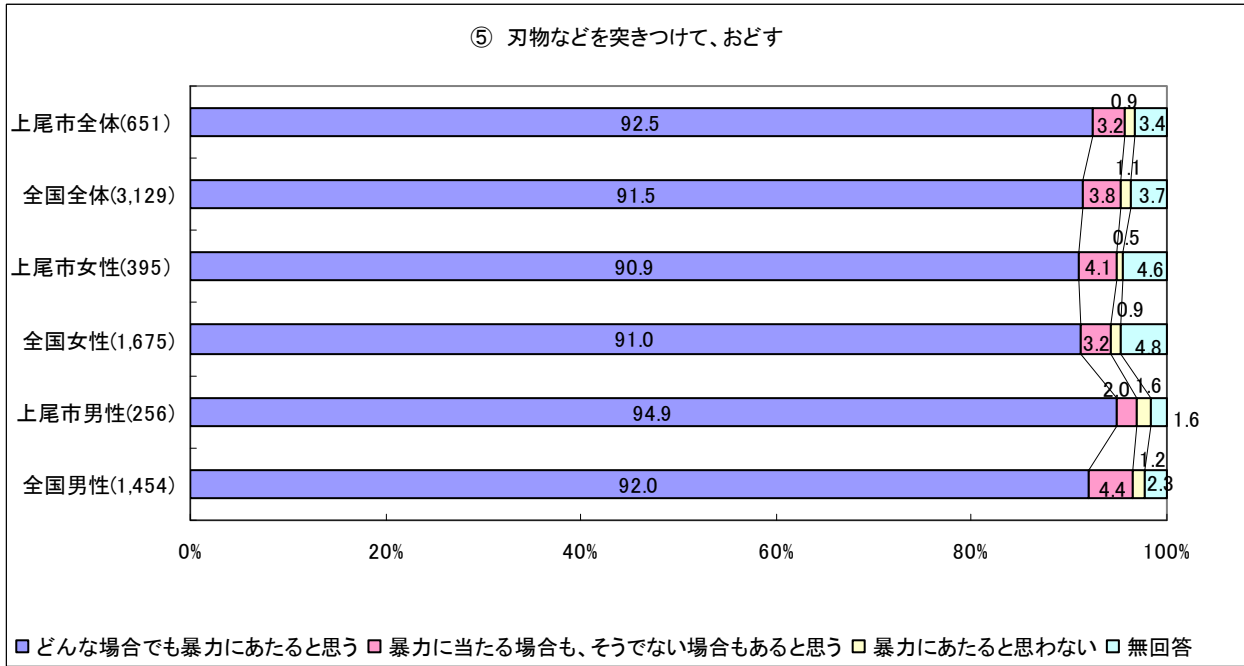
全国調査(平成21年3月)においては、「どんな場合でも暴力にあたる」(80.4%)、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」(15.0%)と続きます。



上尾市調査では、「どんな場合でも暴力にあたる」(95.1%)との回答が9割を超えています。
 全国調査(平成21年3月)においても、「どんな場合でも暴力にあたる」(93.0%)との回答が9割を超えています。

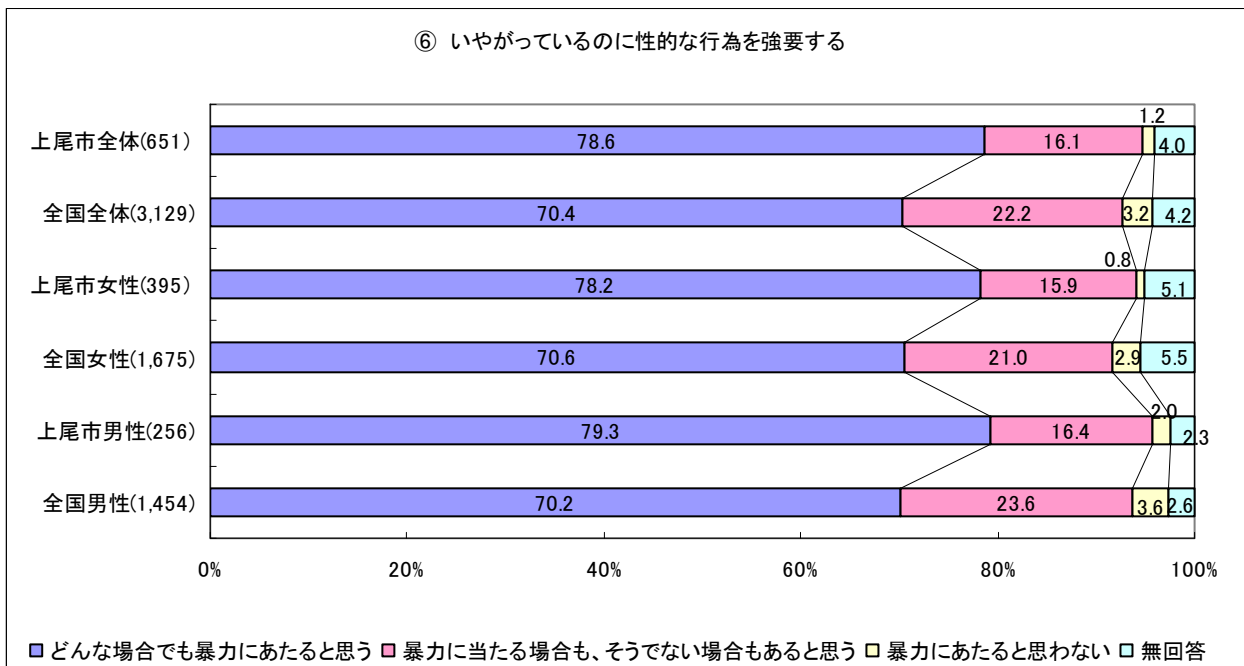


上尾市調査では、「どんな場合でも暴力にあたる」(62.5%)となり、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」(29.8%)が32.7ポイントの差で続きます。
 全国調査(平成21年3月)においては、「どんな場合でも暴力にあたる」(52.5%)となり、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」(35.9%)と16.6ポイントの差で続きます。



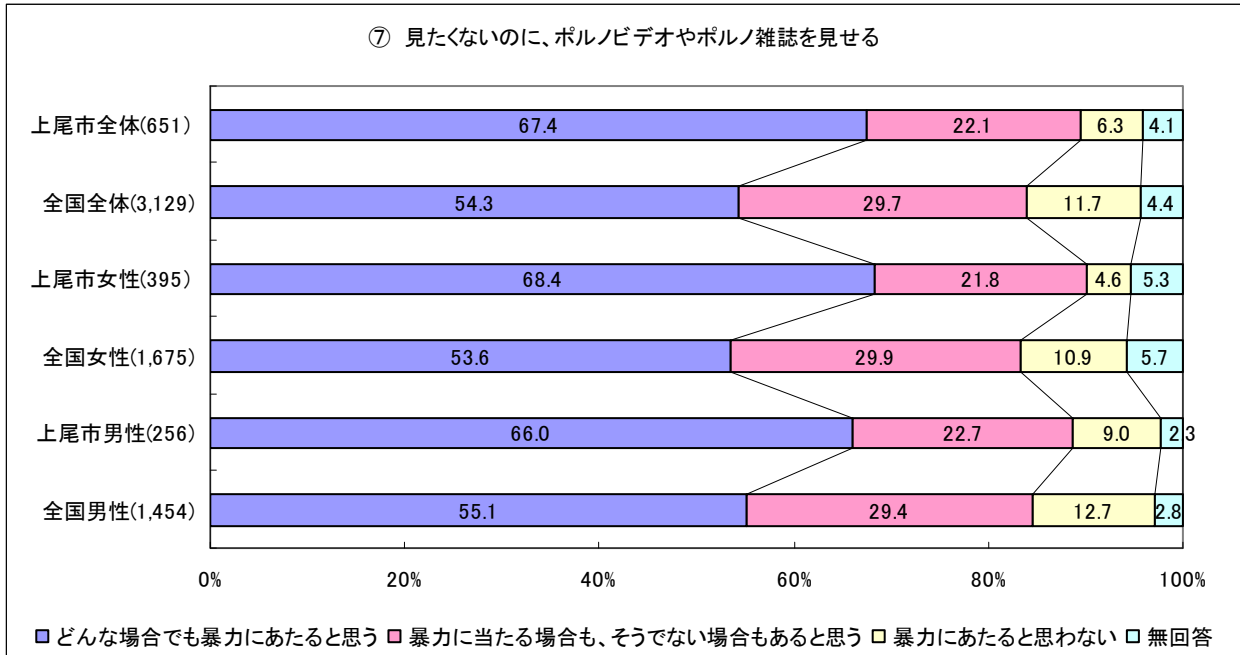
上尾市調査では、「どんな場合でも暴力にあたる」(92.5%)となります。

全国調査(平成21年3月)においても、「どんな場合でも暴力にあたる」(91.5%)と、上尾市調査と同様に9割を超えています。



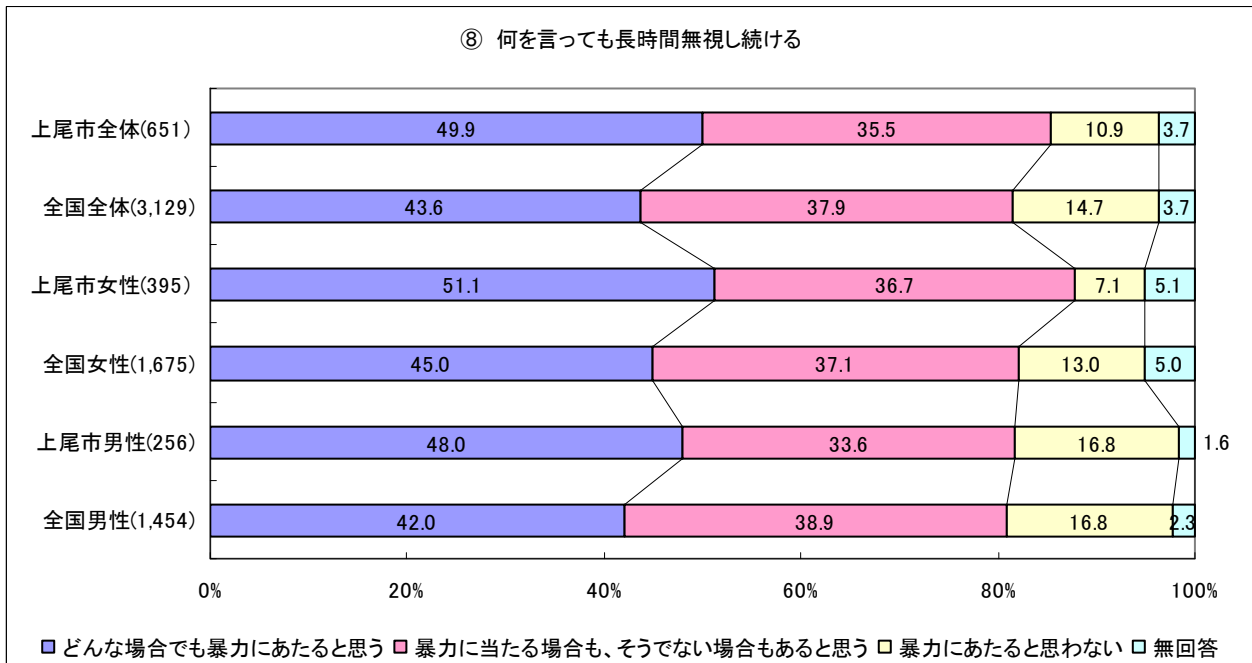
上尾市調査では、「どんな場合でも暴力にあたる」(78.6%)となり、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」(16.1%)が62.5ポイントの差で続きます。

全国調査(平成21年3月)においては、「どんな場合でも暴力にあたる」(70.4%)、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」(22.2%)が48.2ポイントの差で続きます。



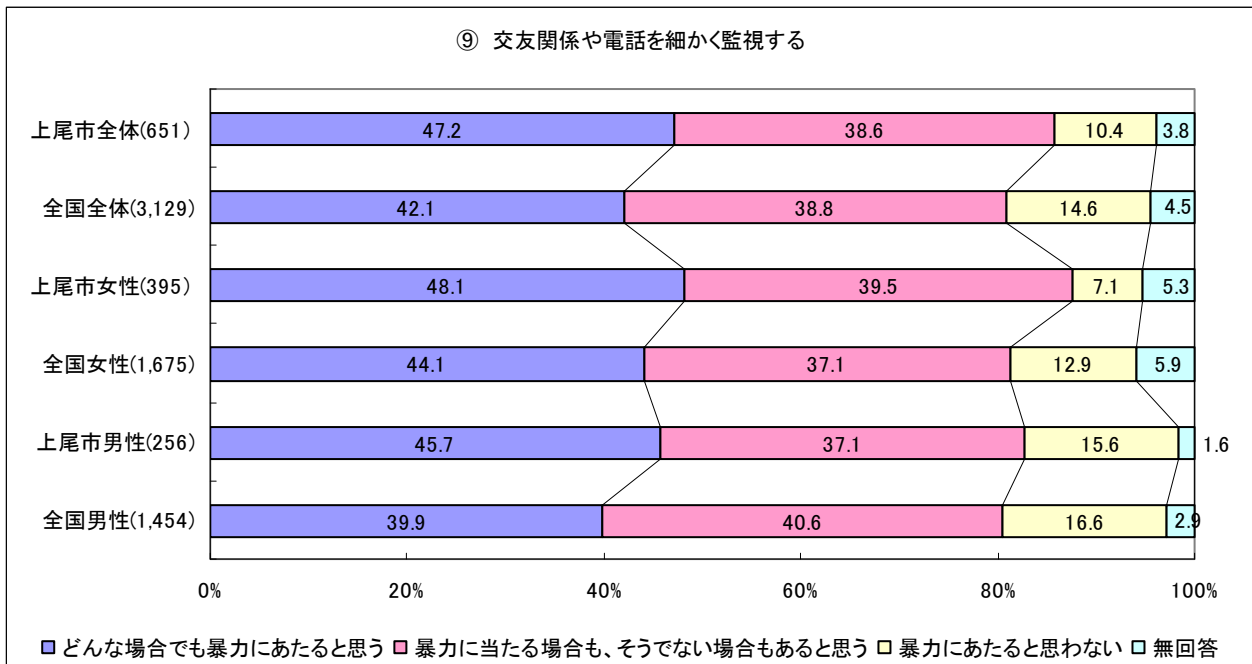
上尾市調査では、「どんな場合でも暴力にあたる」(67.4%)、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」(22.1%)が続き、45.3ポイントの差があります。

全国調査(平成21年3月)においては、「どんな場合でも暴力にあたる」(54.3%)、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」(29.7%)と続き、24.6ポイントの差があります。



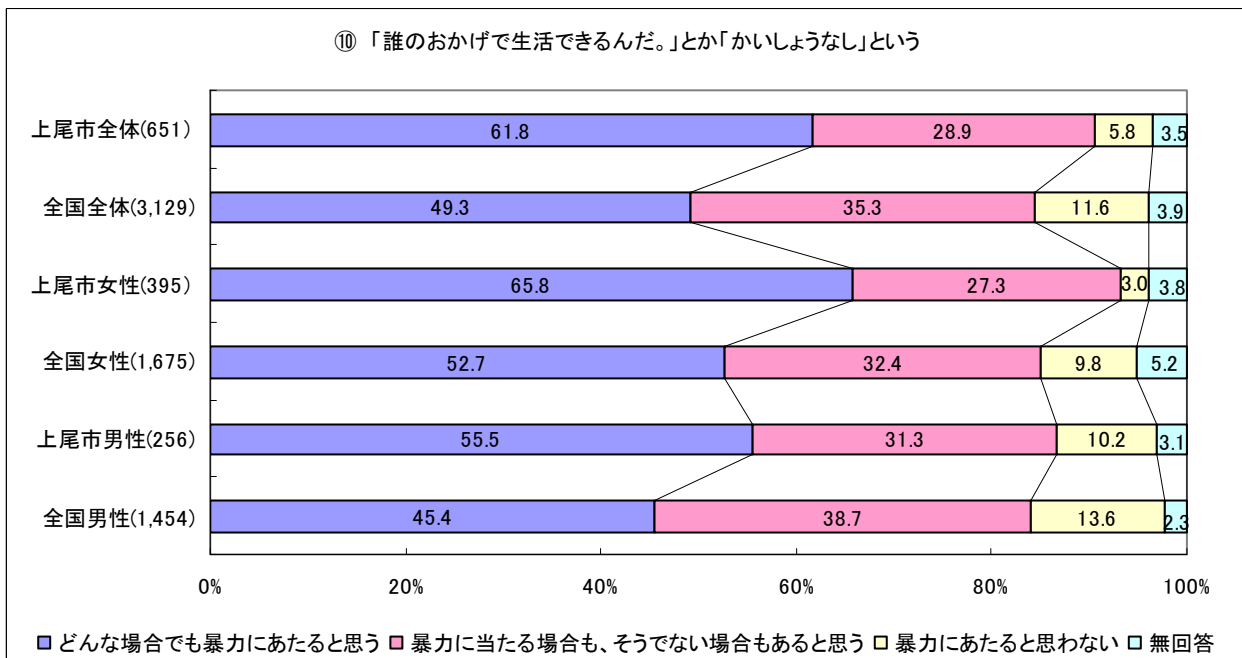
上尾市調査では、「どんな場合でも暴力にあたる」(49.9%)、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」(35.5%)と続き、14.4ポイントの差があります。

全国調査(平成21年3月)においては、「どんな場合でも暴力にあたる」(43.6%)、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」(37.9%)が5.7ポイントの差で続き、ほぼ4割となります。



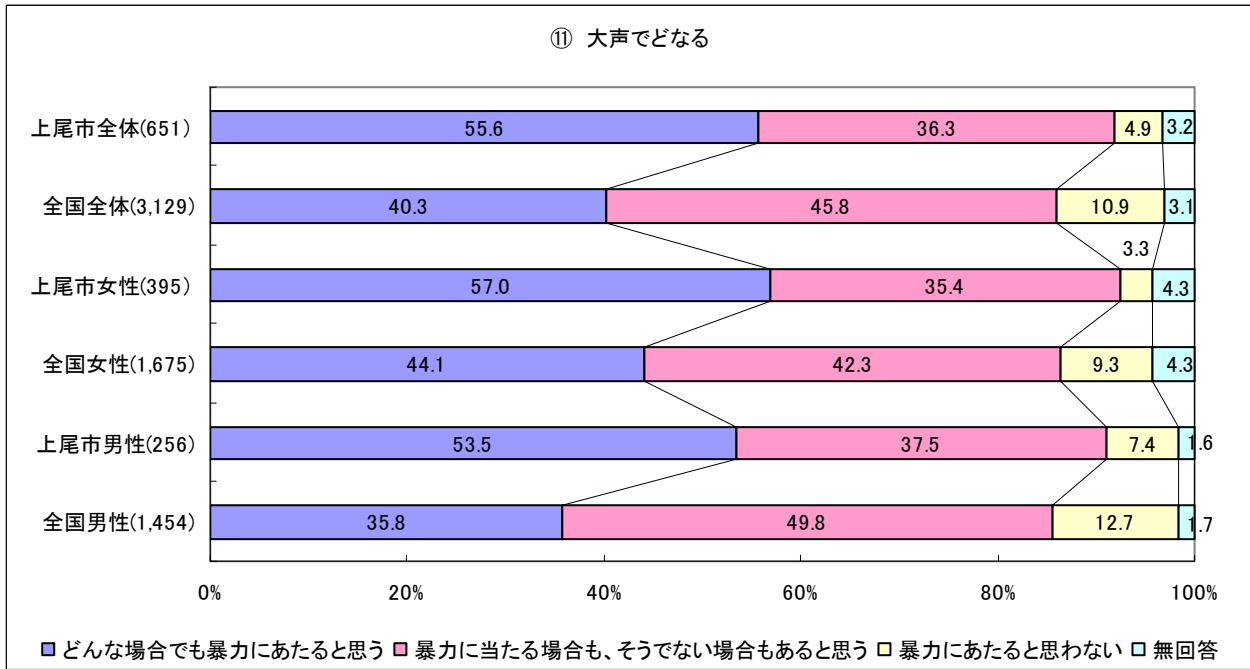
上尾市調査では、「どんな場合でも暴力にあたる」（47.2%）、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」（38.6%）と続き、8.6ポイントの差があります。

全国調査（平成21年3月）においては、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」（42.1%）、「どんな場合でも暴力にあたる」（38.8%）と続き、3.3ポイントの差となります。



上尾市調査では、「どんな場合でも暴力にあたる」（61.8%）、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」（28.9%）と続き、32.9ポイントの差があります。

全国調査（平成21年3月）においては、「どんな場合でも暴力にあたる」（49.3%）、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」（35.3%）が14.0ポイントの差で続きます。

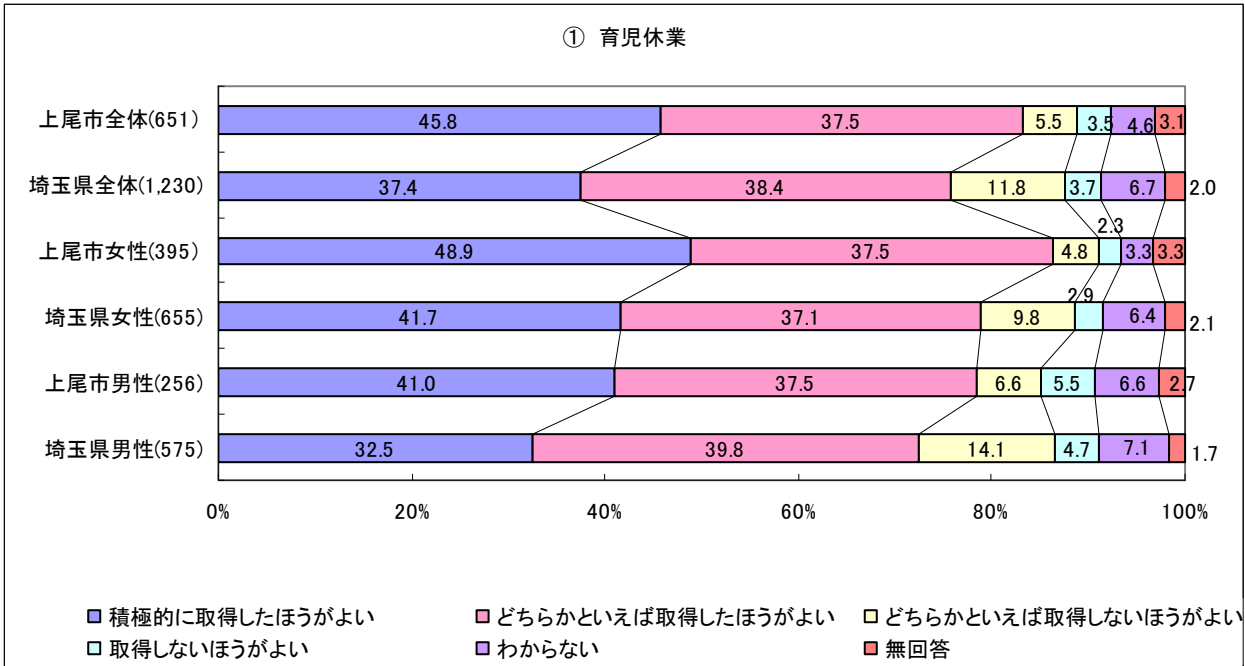


上尾市調査では、「どんな場合でも暴力にあたる」（55.6%）、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」（36.3%）と続き、19.3ポイントの差があります。

全国調査（平成21年3月）においては、「どんな場合でも暴力にあたる」（40.3%）、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」（45.8%）と5.5ポイントの差があります。

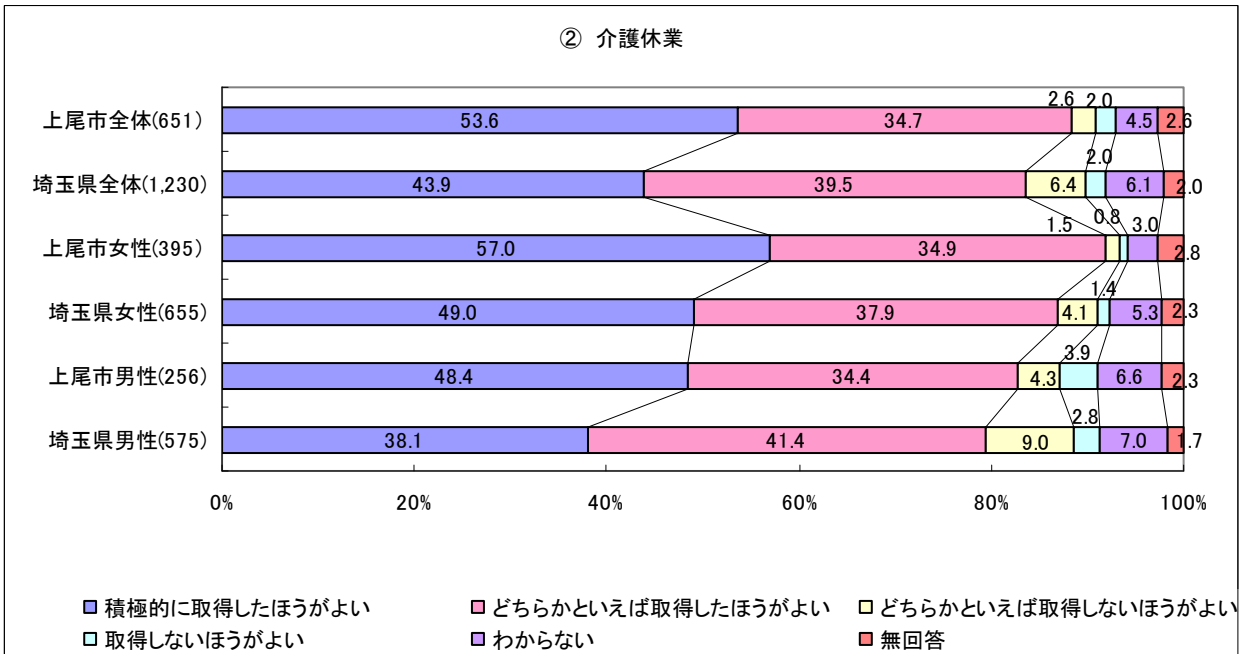
(4) 就業について

質問9 男性が育児休業・介護休業を取得することについて—埼玉県との比較—



上尾市調査では、「積極的に取得したほうがよい」(45.8%)、「どちらかといえば取得したほうがよい」(37.5%)と合わせて83.3%と8割を超える回答が取得に前向きです。

埼玉県調査(平成19年1月)においても、「積極的に取得したほうがよい」(37.4%)、「どちらかといえば取得したほうがよい」(38.4%)と合わせて75.8%と7割を超える回答が取得に前向きです。



上尾市調査では、「積極的に取得したほうがよい」(53.6%)、「どちらかといえば取得したほうがよい」(34.7%)と合わせて88.3%と9割弱の回答が取得に前向きです。

埼玉県調査(平成19年1月)においても、「積極的に取得したほうがよい」(43.9%)、「どちらかといえば取得したほうがよい」(39.5%)と合わせて83.4%と8割を超える回答が取得に前向きです。

